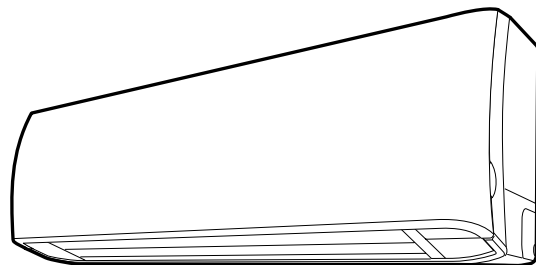
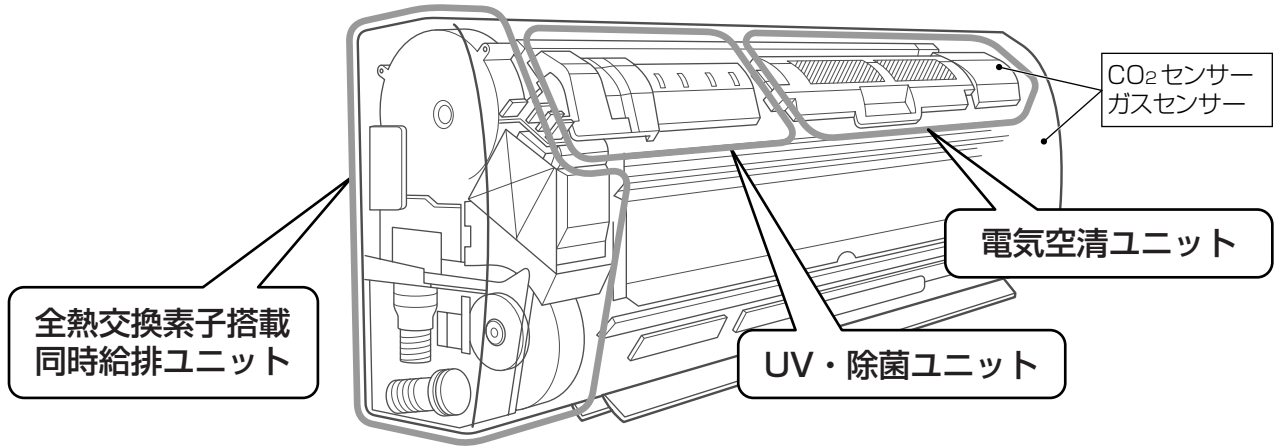
取扱説明書
ルームエアコン

SANYO

形名	室内ユニット	室外ユニット
	SAP-EX22T	SAP-CEX22T
	SAP-EX25T	SAP-CEX25T
	SAP-EX28T	SAP-CEX28T
	SAP-EX36T	SAP-CEX36T
	SAP-EX45T2	SAP-CEX45T2
	SAP-EX56T2	SAP-CEX56T2
	SAP-EX63T2	SAP-CEX63T2
	SAP-EX71T2	SAP-CEX71T2

このたびは、ルームエアコンをお買いあげいただき、ありがとうございました。
ご使用の前に必ずこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
お読みになったあとは、「保証書」とともに大切に保管し、
必要なときにお役立てください。

特　長

さ・や・か（さわやか・やすらぎ・かいてき）

CO_2センサー&ガスセンサー、同時給排ユニット、UV・除菌ユニット、電気空清ユニットの4つが連携動作することで、お部屋の空気を天然の空気の組成に近づけます。

同時給排換気

（15,29ページ）

同時給排ユニットのはたらきで給気、排気による換気を行うことにより、お部屋の空気をきれいにします。
また、全熱交換素子により、換気によるエネルギーロスをおさえます。

自動換気　お部屋の空気の汚れ具合をCO_2センサーとガスセンサーで検知し、自動で換気運転を行います。

強制換気　お部屋の空気の状態に関係なく、連続して強制的に換気運転を行います。

給排切換　シーンに合わせて、給気・排気同時運転、給気のみ、排気のみの運転を選ぶことができます。

※CO_2センサーについて
- CO_2（二酸化炭素）は全般的な室内空間の空気汚染を評価する1つの指標と言われています。

※ガスセンサーについて
- タバコの煙などを検知します。

UV・除菌クリーンシステム

（19,27ページ）

UV・除菌ユニットのはたらきで、エアコンから吹き出す空気をきれいにします。
さらに換気運転と連動して、汚れた空気や熱気・湿気を外に排出します。
また、給気時には室外より取り入れた空気をUV・除菌ユニットに導き、除菌を行います。

UV・除菌 ホコリカット機能　風向・風量自動の運転開始時から30秒間、設定により排気ファンと連動してUV・除菌ユニットが作動し、運転開始時のエアコンから吹き出すホコリの飛散をおさえるため、吹き出す空気を一度フィルターを通過させてホコリを回収します。

停止中のリモコン操作により、排気ファンと連動してUV・除菌ユニットが作動し、送風運転や弱風で暖房運転して内部を乾燥させ、さらに熱交換器を高温にしてカビなどの発生をおさえます。開始後、35分間で自動的に停止します。

UV・除菌 カビガード機能　停止後30秒間、設定により排気ファンと連動してUV・除菌ユニットが作動し、弱風で送風運転して内部を乾燥させ、カビなどの発生をおさえます。

電気式空気清浄機能

（15ページ）

電気空清ユニットのはたらきでチリや花粉、室内の汚れた空気に含まれる超微粒子レベルのホコリやタバコの煙などを除去します。

オールシーズンサポート

（12,30ページ）

暖房・除湿・冷房運転と組み合わせることによって、季節に応じた温度、気流をセットでコントロールします。

双方向リモコン

（20ページ）

リモコンの「おしえて」ボタンで、室内ユニットからの室外温度、お部屋の湿度・空気の汚れを示すお部屋の汚れレベル、給排状態の情報を伝える双方向通信ができます。そして、そのときどきのお部屋の状況をリモコンに表示し、確認しながら運転することができます。

快適除湿

（11ページ）

室内ユニットに温度・湿度センサー、リモコンに体感センサーを搭載し、相対湿度55%を目標とした除湿運転を行います。

ソーラーパネル（別売品）

別売のソーラーパネルを設置することにより、環境に配慮しながら電力補助を行うことができます。

■ご使用上でのお知らせ■

運転開始時・停止後には一時的につぎのような機能がはたらきます。

	機　能	運　転　条　件
開始時	冷風防止	暖房時
	ニオイカット	冷房・除湿の風量自動時
	UV・除菌 ホコリカット	風向・風量自動時 暖　房　時：冷風防止優先 冷房・除湿時：ニオイカット優先
停止後	UV・除菌 カビガード	全ての運転停止後

- ●運転開始時と停止後には、換気運転の設定により排気ファンが動作します。
  （ただし、リモコンの メニュー で「空清のみ」が設定されている場合を除きます。）
- ●運転開始時にはUV・クリーンランプが30分間点灯し、1.5時間後さらに30分間点灯し、それをくり返します。
- ●UV・除菌カビガード停止後にパネルとフラップが閉じます。
- ●除湿・ランドリーの運転停止後には室外のファンも数分後に停止します。

（くわしい説明　26～30ページ）

もくじ

Contents

安全上のご注意

安全に関する重要な内容です。よくお読みいただき、必ずお守りください。

⚠ 警告	誤った取り扱いをしたときに、死亡や重傷などの重大な結果に結び付く可能性が大きいもの。
⚠ 注意	誤った取り扱いをしたときに、傷害を負う危険または物的損害に結び付く可能性があるもの。

■お守りいただく内容の種類を、つぎの絵表示で区分し、説明しています。

してはいけない「禁止」事項		一般的な禁止		ぬれ手禁止		水ぬれ禁止
していただく「実施」事項		必ず行う		電源プラグを抜く		アースを接続する

⚠警告

エアコンが冷えない、暖まらない場合は、冷媒の漏れが原因のひとつとして考えられますので、お買いあげの販売店にご相談ください。冷媒の追加を伴う修理の場合は、修理内容をサービス技術者に確認してください。

エアコンに使用されている冷媒は安全です。冷媒は通常漏れることはありませんが、万一、冷媒が室内に漏れ、ファンヒーター、ストーブ、コンロなどの火気に触れると有害な生成物が発生する原因になります。

吹出口・吸込口に指や棒などを入れない

内部でファンが高速回転しているため、ケガの原因になります。
とくに小さなお子さまにはご注意ください。

電源プラグの差し込みは確実に

電源プラグはホコリが付着していないか確認し、がたつきのないように刃の根元まで確実に差し込んでください。ホコリが付着したり、接続が不完全な場合は感電・火災の原因になります。

- いたんだプラグ、ゆるんだコンセントは使用しないでください。

電源プラグを抜いて停止をしない

感電・火災の原因になります。

電源コードは、途中での接続・延長コードの使用・タコ足配線をしない

電源プラグは、必ずエアコン専用の電源コンセントに直接差し込んでください。
感電・発熱・火災の原因になります。

電源コードを破損したり加工したりしない

電源コードは束ねたり、引っ張ったり、重いものを載せたり、加熱したり、加工したりしないでください。電源コードが破損する原因になります。
いたんだまま使用すると感電・発熱・火災の原因になります。

異常時（こげ臭いなど）は運転を停止して電源プラグを抜く

異常のまま運転を続けると、故障や感電・火災の原因になります。お買いあげの販売店にご相談ください。

自分で修理・移動・再設置・廃棄はしない

不備があると感電・火災・水漏れなどの原因になります。廃棄時も危険ですので、自分で行わないでください。

長時間冷風をからだに直接当てたり、冷やしすぎない

体調悪化・健康障害の原因になります。

吹出口の１m以内にスプレー缶などを置かない

温風によりスプレー缶などの圧力が上がり、爆発するおそれがあります。
絶対にやめてください。

⚠注意

ほかの目的に使用しない

このルームエアコンは居室用です。精密機器・食品・動植物・美術品の保存など特殊用途には絶対に、使用しないでください。思わぬトラブルの原因になることがあります。

ユニットのアルミフィンにさわらない

ケガの原因になります。

動植物には直接風を当てない

動植物に悪影響をおよぼすことがあります。

室内ユニット内部の洗浄は必ず販売店にご相談ください。

誤った方法で洗浄したり、メーカー指定以外の洗浄剤などを使用すると、樹脂部分が破損したり、水漏れなどの故障や感電の原因になることがあります。

エアコンの風が直接当たるところで燃焼器具を使わない

燃焼器具の不完全燃焼による、一酸化炭素中毒などの原因になることがあります。

電源コードを引っ張ってプラグを抜かない

必ず電源プラグを持って抜いてください。コードを引っ張ると芯線の一部が断線して、発熱・発火の原因になることがあります。

燃焼器具と一緒に運転するときは、こまめに換気をする

換気が不十分な場合は、酸素不足の原因になることがあります。

長期間使用しない場合、安全のため電源プラグを抜く

電源プラグにホコリがたまって、発熱・発火の原因になることがあります。

エアコンを水洗いしたり、花びんなど水の入った容器を載せない

感電・発火の原因になることがあります。

ぬれた手でスイッチを操作しない

感電の原因になることがあります。

ユニットに乗らない・ものを載せない

落下・転倒などにより、ケガの原因になることがあります。

エアコンを掃除するときは運転を停止し、電源プラグを抜く

内部でファンが高速回転しているため、ケガの原因になることがありますのでファン停止を確認してください。

室内ユニットの下に、ほかの電気製品などを置かない

水滴が落下することがあり、汚損・故障の原因になることがあります。

据付台がいたんだまま放置しない

室外ユニットの落下につながり、ケガなどの原因になることがあります。

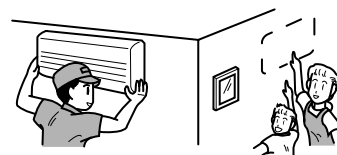
据え付け上の注意事項

⚠警告

新冷媒R410A以外の冷媒は絶対に使用しない

機械の故障と同時に、冷凍サイクルの破裂などの重大事故になります。

自分で据え付けはしない

不備があると故障、水漏れや感電、火災の原因になります。お買いあげの販売店または専門業者にご依頼ください。

指定以外の電源を使わない

故障・火災などの原因になります。

⚠注意

可燃性ガスの漏れるおそれのある場所へは設置しない

万一ガスが漏れてユニットの周囲にたまると、発火の原因になることがあります。

アース工事をする

アース線は、ガス管・水道管・避雷針・電話などのアース線などに接続しないでください。
アース工事が不完全な場合は、感電の原因になることがあります。

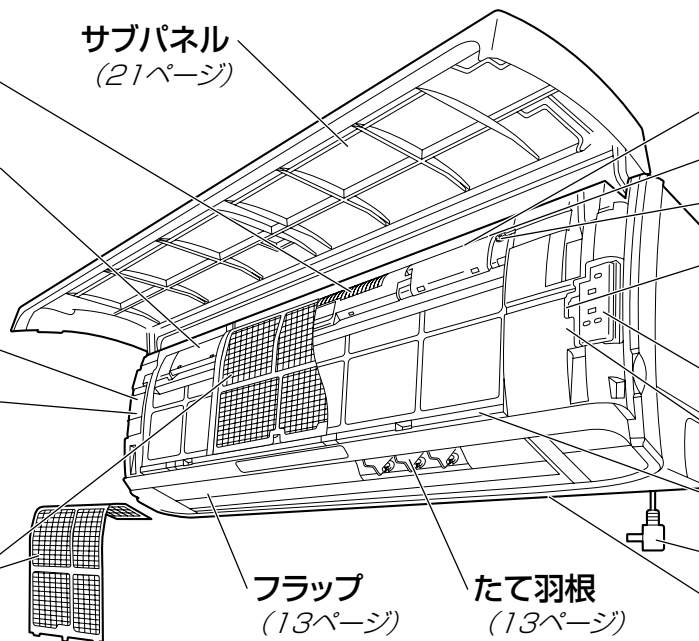
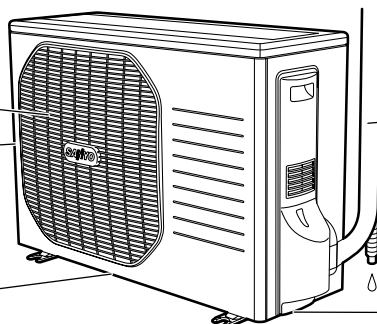
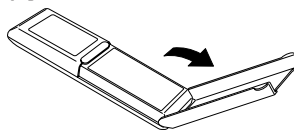
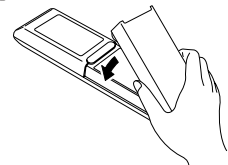
漏電ブレーカーを取り付ける

設置場所によっては漏電ブレーカーの取り付けが必要です。
漏電ブレーカーを取り付けていないと感電の原因になることがあります。

ドレンホースは、確実に排水するように配管する

排水工事が不確実な場合は、屋内に浸水し家財などをぬらす原因になることがあります。

各部のなまえ

室内ユニット
前面パネル
運転・停止時に自動で動作します。
開始時：開く
停止時：閉じる
（裏にサブパネルが付いています。）
（21ページ）
クリーンエナジーランプ
別売のソーラーパネルをご使用の場合、エアコン運転中に太陽電池が発電すると点灯します。
表示部
CLEAN ENERGY
給気
換気空清
排気
オールシーズン
UV・クリーン
吹出口
受信部
フィルター
タイマー
運転
換気空清ランプ
（11,15,19ページ）
吸込口（側面・上面）
送信部
室内ユニットの運転状態をリモコンに送信します。
また、別売のテレコントローラーをご使用の場合にも使用します。
くわしくは、テレコントローラーの取扱説明書をお読みください。
運転ランプ
（11,15,16,19ページ）
タイマーランプ
（18ページ）
フィルターランプ
お手入れのめやすをお知らせします。
エアフィルター：赤色点灯
電気空清ユニット：橙色点灯
（23ページ）
給気ランプ
給気の運転時の風量により、表示が変化します。
（11,15,19ページ）
排気ランプ
排気の運転時の風量により、表示が変化します。
（11,15,19ページ）
オールシーズンランプ
（12ページ）
UV・クリーンランプ
（11,15〜17,19ページ）
サブパネル
（21ページ）
電気空清ユニット
（23,24ページ）
UV・除菌ユニット
内部にUVランプと光再生除菌フィルターがあります。
（19,23ページ）
同時給排ユニット
フィルターケース
内部に給気フィルターと全熱交換素子があります。
（23ページ）
エアフィルター
（23ページ）
フラップ
（13ページ）
たて羽根
（13ページ）
温度センサー（天面）
湿度センサー（天面）
CO2センサー
パネル動作スイッチ
パネルが確実に取り付けられていないと正しい動作を行いません。
本体操作部
ガスセンサー
ファン（内部）
電源プラグ
形名
修理やお問い合わせのときは、ここに書いてある形名をご連絡ください。
室外ユニット
吹出口
吸込口
（裏面・左側面）
排水口（底面）
配管と配線
ドレンホース
アース用ネジ

開けかた

閉じかた

扉の両側を持って、静かに開ける。（無理な力をかけない）

扉の両側を持って、パチッと音がするまで閉じる。（閉じないと正しい操作ができません）

リモコン

説明のため表示画面すべてを表示してあります。

- 運転中に温度ボタン・風向ボタン・風量ボタン・換気切換ボタンを押すと、それぞれの設定確認ができます。
- ボタン操作を受け付けないときは、ドット表示部に 無効ボタン と表示されます。
  また、チャイルドロックがされているときのボタン操作時には チャイルドロック と表示されます。

送信部

受信部

ドット表示部

停止ボタン

除湿ボタン
（11ページ）

暖房ボタン
（11ページ）

オールシーズンサポート
暖房・除湿または冷房時に併用するボタンです。

はやくボタン
やさしくボタン
すこしボタン
（12ページ）

温度ボタン
（12ページ）

換気空清ボタン
（15,16ページ）

カバー

体感センサー
リモコンのまわりの温度を感知します。

表示部
運転状態を表示します。
温度表示範囲

5～35℃
（5℃以下は5℃、
35℃以上は35℃）

＊ 温度は誤差がありますので、めやすとしてお使いください。

冷房ボタン
（11ページ）

1·2·3·5Hタイマーボタン
光を蓄える蓄光材を使用し、暗いお部屋で光ります。
（17ページ）

裏から見た図

アドレス切換
（27ページ）

リセットボタン
（9ページ）

▼ 裏面のふたをスライド

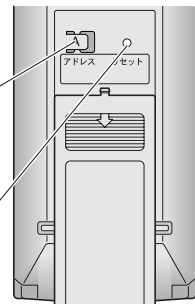
快眠ボタン
（17ページ）

風量ボタン
（13ページ）

UV・除菌クリーンボタン
（19ページ）

入タイマーボタン
切タイマーボタン
取消ボタン
1回／毎日ボタン
（18ページ）

時計ボタン
（10ページ）

フィルターボタン
（23ページ）

換気切換ボタン
（15ページ）

換気風量ボタン
（16ページ）

風向ボタン
（13ページ）

おしえてボタン
（20ページ）

ランドリーボタン
（19ページ）

メニューボタン
（14,15,16ページ）

チャイルドロックボタン
押すとすべての操作ができなくなり、もう一度押すと解除します。
（20ページ）

▼カバーを開ける

ご使用の前に

かんたん、便利に快適空調 (リモコン操作一覧表)

● 暖房・除湿または冷房運転を切り換えると、設定温度はもとの設定のままですので、おこのみの温度に変更してください。

● ドット表示では、上記のほかに湿度40%以下のときに 乾燥ぎみ 、湿度80%以上のときに 多湿ぎみ がドット表示の変化中に表示されます。〔換気運転(空清　有/無)、空気清浄運転はのぞく〕

さらに便利に

▼カバーを開ける

- ドット表示（タイマー操作は除く）は、ボタン操作後に表示され、その後もとの表示にもどります。
- 快眠 は運転中に有効ですが、空気清浄運転、ランドリー運転時には機能しません。
- 換気空清 は初期設定で「換気空清」が選択された状態になっています。

	操作ボタン	ドット表示
換気運転の給気と排気を切り換えたいとき （15ページ）	換気切換	自動給排 → 自動排気 → 自動給気 → 強制給排 → 強制排気 → 強制給気
換気運転の風量を切り換えたいとき （16ページ）	換気風量	換気量自動 → 換気量 → 換気量 → 換気量
風の向き、量をおこのみに変えたいとき ● 風向調節 ● 風量調節 （13ページ）	風向⇕ 風向⇔ 風量	風向上下自動 → 風向上下 ⋯ 風向上下 → 風向上下スイング 風向左右自動 → 風向左右 ⋯ 風向左右 → 風向左右 → 風向左右スイング 風量自動 → 風量 ⋯ 風量
室内ユニット内部のカビをおさえたいとき ● UV·除菌クリーン運転 （19ページ）	UV·除菌 クリーン	クリーン中 → のこり35分 → のこり35分 → のこり35分
室内に干した洗濯物を乾かしたいとき ● ランドリー運転 （19ページ）	ランドリー	ランドリー → 設定45% → 3時間後切 → ⋯
おこのみの時刻に運転、停止したいとき ● 入タイマー ● 切タイマー （18ページ）	入 切 取消 1回/毎日	午前10:30 タイマー取消 ● タイマー設定時に有効です。
お子さまのいたずらや誤操作を防ぎたいとき （20ページ）	チャイルドロック 2秒押す	チャイルドロック ↔ ロック解除
そのときどきでおこのみに設定を変えたいとき ● アンペア切換 ● センサー切換 ● 換気空清切換 ● 換気空清連動切換 ● センサー感度切換 （14ページ）	メニュー	● メニュー で選択後、それぞれの切り換えは 切 で行います。 アンペア切 → 体感センサー → 換気空清 → カンキクウセイ連動無 → エアセンサー感度中 アンペア切 ↔ アンペア入 体感センサー ↔ 本体センサー 換気空清 → 換気のみ → 空清のみ カンキクウセイ連動無 ↔ カンキクウセイ連動有 センサー感度中 → センサー感度低 → センサー感度高
運転状態、空気の汚れを示すエアモニターレベルを確認したいとき （20ページ）	おしえて	● データ受信が正常に行われた場合（例） 受信中 → 外気28℃ → 湿度65% → 給排 → エアモニター → PM2:30冷房 ● データ受信が正常に行われなかった場合 受信中 → ⋯ → ⋯ → ??? → もう一度

※表中 ▮▮▮▶ では、ドット表示の変化を省略しています。

ご使用の前に

運転前の準備

室内ユニットの準備

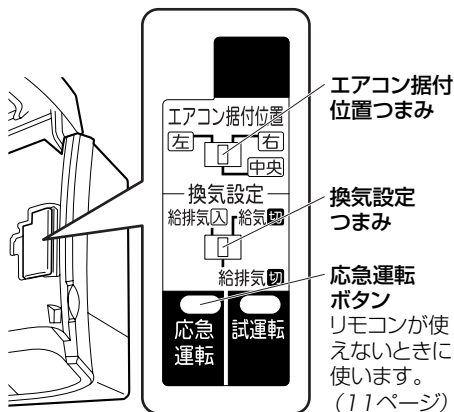
1 **前面パネルを開ける**
前面パネルの両端を手前に引き上げると、内側に本体操作部があります。

2 **エアコン据付位置つまみをお部屋の据付位置に合わせる**

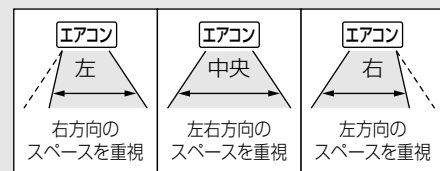
3 **換気設定つまみをおこのみの位置に合わせる**

給排気入…給気･排気運転を行います。
給排気切…給気･排気運転を行いません。
給気切…排気運転を行います。
（15ページ）

4 **給気フィルターを取り付け、前面パネルを閉じる**
（取り付けかた　21,23ページ）

5 **電源プラグをコンセントに差し込む**
数秒間、モーター音がします。また、たて羽根が動き、表示ランプが一瞬点灯しますが、これらは異常ではありません。

エアコン据付位置つまみについて

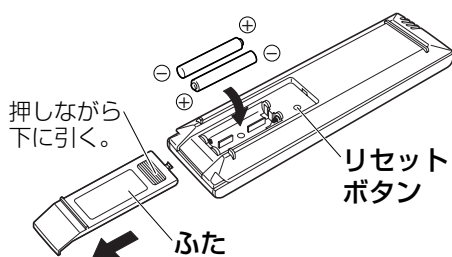
お部屋のエアコン据付位置に合わせて設定することにより、送風の範囲を適正な位置に限定します。たて羽根のスイング範囲はつぎのようになります。

エアコン 左	エアコン 中央	エアコン 右
右方向のスペースを重視	左右方向のスペースを重視	左方向のスペースを重視

リモコンの準備

乾電池の入れかた（単4形アルカリ乾電池2本）

1 **裏面のふたをはずす**

2 **乾電池を入れ、リセットを先の細いもので必ず押してからふたを付ける**

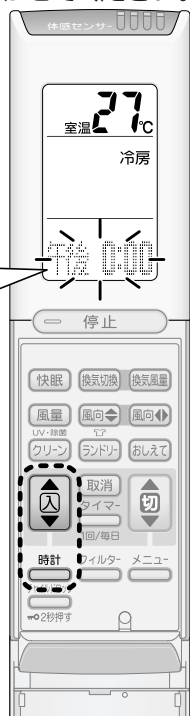
乾電池は＋－の向きを正しく！
乾電池の交換時も必ずリセットを押してください。

3 **現在時刻を合わせる**（10ページ）

- 長期間ご使用にならない場合は、乾電池を取り出してください。
- アルカリ乾電池の交換は、1年がめやすです。乾電池の寿命が近づくとリモコンの表示部がうすくなったり、受信距離が短くなります。このような場合は、乾電池を新しいものと交換してください。
- 付属の乾電池はモニター用ですので、1年に満たないうちに消耗することがあります。
- ご使用後の乾電池は指定の場所に捨ててください。
- アルカリ乾電池以外は使用しないでください。誤作動する場合があります。

お　願　い

- **リモコンは、水のかかるところや、冷温風や日光が直接当たるところや、加湿器･熱源（電気カーペットやストーブなど）の近くには置かないでください。**
また、電子瞬時点灯方式またはインバーター方式の蛍光灯やAV機器がある部屋では、信号を受け付けないことがあります。このような場合は、お買いあげの販売店にご相談ください。
- リモコン表示部の内容を室内ユニットに送信します。操作の前に表示をご確認ください。

現在時刻の合わせかた

● ドット表示が正常に表示されませんので、現在時刻は必ず合わせてください。

▼カバーを開ける

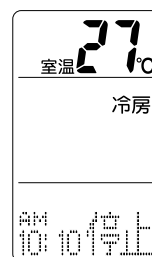
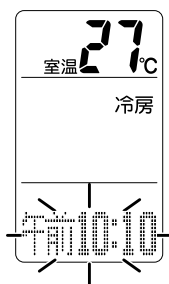
（例）午前10時10分に合わせる場合

1 [入]を押し、「午前10:10」に合わせる

（▲はすすむ、▼はもどる）
時刻は1分単位で設定できます。
押し続けると10分単位で早送りになります。

2 [時計]を押す

現在時刻セット完了です。

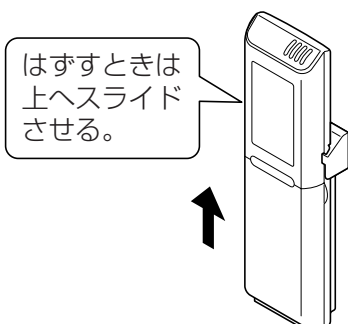
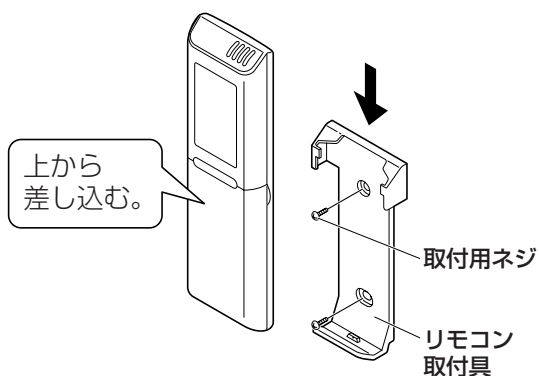
（ご使用中に現在時刻を修正する場合は、[時計]を押して時刻表示が点滅してから、左の手順で行います。）

リモコンの取り付けかた

壁などに取り付けてご使用の場合

つぎのように、取り付ける位置で確認してから取り付けてください。
（このとき室内ユニットから“ピー”という受信音がします。）

●   のいずれかを押し、エアコンが作動すること。

● [おしえて]を押し、リモコンのドット表示部に本体からのデータが正しく表示されること。

（8ページ）

お　願　い

● リモコンを手もとでご使用の場合、操作するときや運転中は、送信部を室内ユニットの受信部に向けてください。
● 受信部とリモコンの間に、信号をさえぎるようなものを置かないでください。

暖房運転／除湿運転／冷房運転

暖房／除湿／冷房運転
おこのみの運転内容に設定できます。また、その内容はリモコンに記憶され、次回運転の際も有効です。

運転する 暖房 除湿 冷房

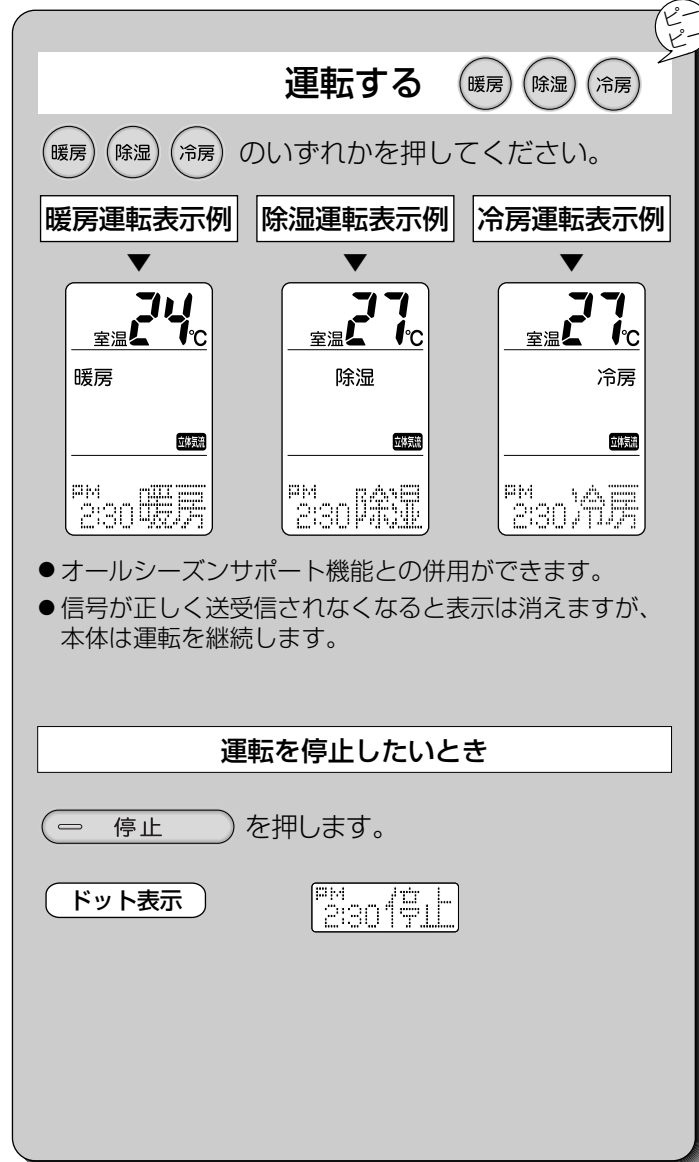
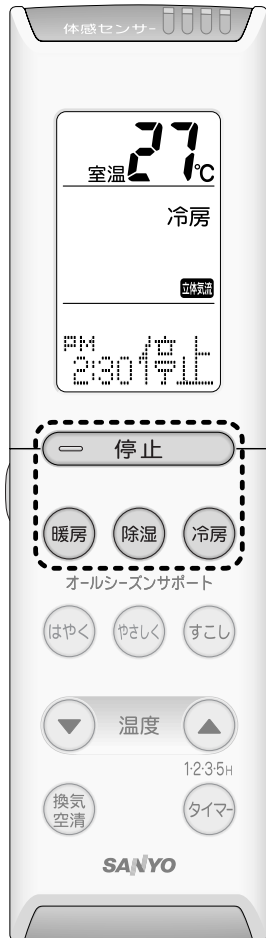
暖房 除湿 冷房 のいずれかを押してください。

暖房運転表示例	除湿運転表示例	冷房運転表示例
室温 24℃ 暖房 立体気流 PM 2:30 暖房	室温 27℃ 除湿 立体気流 PM 2:30 除湿	室温 27℃ 冷房 立体気流 PM 2:30 冷房

- オールシーズンサポート機能との併用ができます。
- 信号が正しく送受信されなくなると表示は消えますが、本体は運転を継続します。

運転を停止したいとき

停止 を押します。

ドット表示 PM 2:30 停止

☞
室内ユニットのランプが点灯
- **運転ランプ**
- **UV・クリーンランプ**
- **換気空清ランプ、給気または排気ランプ**
（状況に応じて点灯）

運転ランプ		
	暖　房	赤　色
	除　湿	橙　色
	冷　房	緑　色

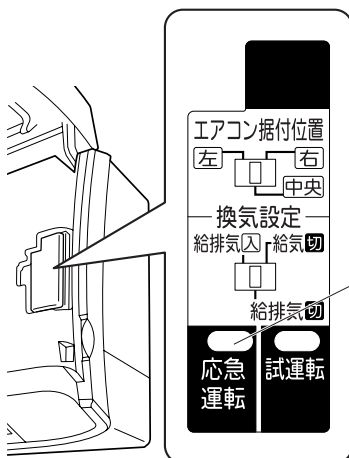
- **UV・クリーンランプ**は30分間点灯、1.5時間消灯をくり返し、また運転停止後には設定により、**排気ランプ**と連動して30秒間点灯します。
- お部屋の条件によっては、室温が下がる場合があります。

- **風向・風量を調節したいとき**
（13ページ）

☞
室内ユニットのランプが点灯（30秒間）
- **UV・クリーンランプ**
- **換気空清ランプ、排気ランプ**（換気運転選択時）

くわしい説明
（26ページ）

リモコンが使えないとき

応急運転

本体操作部にある 応急運転 を先の細いもので押します。応急運転 を押すごとに運転の種類は運転ランプによって表示されますので、おこのみに合わせていずれかを選びます。

☞
室内ユニットの**運転ランプ**と、**UV・クリーンランプ**が点灯
- **UV・クリーンランプ**は30分間点灯、1.5時間消灯をくり返します。
- 運転中に前面パネルを開けたときは、正しく機能するまでに時間がかかります。（約15秒）
- 設定温度は冷房運転時には室温の－2℃（20℃～30℃の範囲）、暖房運転時には室温の+2℃（20℃～26℃の範囲）となり、風向・風量設定は自動となります。
- 除湿運転、空気清浄運転または試運転中に押すと停止します。

オールシーズンサポート／温度調節

暖房、除湿、冷房運転中にオールシーズンサポート機能との併用で季節に応じた温度・気流をセットでコントロールします。

「はやく」モード
風呂上がりなど､強力な冷暖房が欲しいときや､梅雨どきにすばやく除湿したいときにパワフルな運転をします。

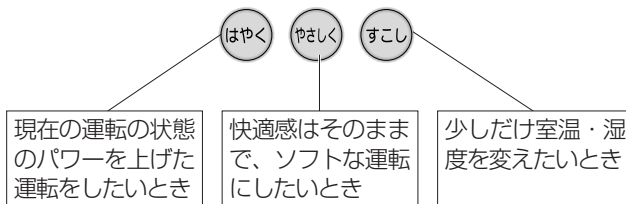
「やさしく」モード
少し高め、低めの温度で運転し、足元の冷え過ぎ、暖房時の頭がぼーっとするという不満を解消します。

「すこし」モード
ちょっと寒い、ちょっと蒸し暑い季節にマイルド運転をします。

オールシーズンサポート

運転中におこのみのボタンを押す
ピー

はやく　やさしく　すこし

はやく	やさしく	すこし
現在の運転の状態のパワーを上げた運転をしたいとき	快適感はそのままで、ソフトな運転にしたいとき	少しだけ室温・湿度を変えたいとき

（例）表示部に が表示されます。

ドット表示

はやく　やさしく　すこし

取り消したいとき

もう一度、選んだボタンを押す

☞ 室内ユニットの**オールシーズンランプ**が点灯

☞
- 「すこし」を押すと、暖房時は設定温度が室温の＋2℃、冷房時は−2℃に設定されます。「はやく」「やさしく」では設定温度は変更されません。
  また、除湿時には設定湿度が現在湿度−5%に設定されます。
- を押すと、設定温度の確認ができますが、もう一度押すとオールシーズンサポート機能は取り消されます。

くわしい説明
（30ページ）

温度調節

設定温度を変えたいとき
ピー

運転中に温度を調節する

下げたいとき ▼　▲ 上げたいとき

押すごとに1℃ずつ変化します。

ドット表示　設定16℃ 設定30℃

- 設定できる温度は16℃から30℃までです。

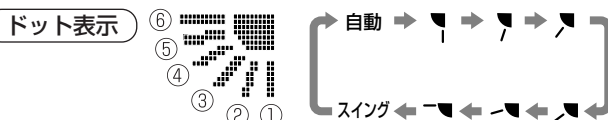
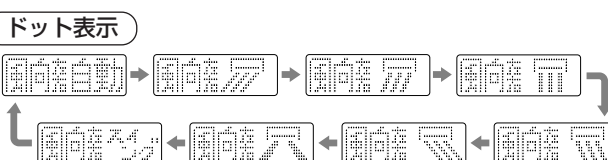
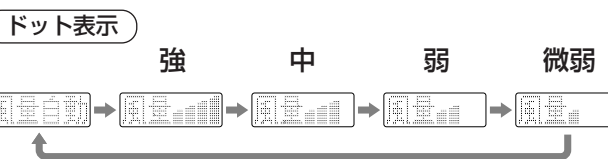
☞
- 設定温度は次回運転の際も記憶しています。
- 冷房時、室外との温度差は5〜6℃以内にしてください。また、夏場や梅雨どきなどは、設定を20℃以上でお使いください。19℃以下のときや窓を開けたままや湿度が高い状態で運転を続けると、吹出口などに露が付き、滴下することがあります。

風向調節／風量調節

暖気・冷気のかたよりを調節できます。

風向自動時（上下・左右とも）には、立体気流制御を行います。
（表示部に 立体気流 が点灯）
（28ページ）

▼カバーを開ける

風向調節

● フラップの設定可能範囲は、運転の種類によって異なります。
（28ページ）

風量調節

● 除湿運転中の「強」「中」は、冷房の「強」「中」より風量が低くなります。

お願い

● 風向調節は、必ずリモコンで操作してください。手で直接操作すると、フラップがリモコンの設定位置とずれる場合があります。正常にもどすには、リモコンでいったん運転を停止させ、フラップが閉じてから再運転をしてください。
● 冷房・除湿運転時、梅雨どきなどの湿度の高いときにたて羽根を大きく左右に曲げて使用すると吹出口付近に露が付着したり、滴下することがあります。たて羽根をまっすぐの位置にしてください。

☞
● 風向設定は前回の位置を記憶しています。
● リモコン表示はめやすですので、実際の角度とは異なります。
● 本体のフラップ位置⑥は水平よりも、若干下向きになります。
● 運転停止後、フラップが閉じた後、モータ音がすることがありますが異常ではありません。

☞
● たて羽根の振り角度は、エアコン据付位置つまみの設定と運転の種類によって、異なります。
● 停止後は、いったん左を向いてから設定位置にもどります。

☞
● 暖房運転開始時、冷風防止機能がはたらいている場合は、風量の変更はできません。
（25ページ）
● 暖房運転時、室温が設定温度に到達すると熱交換器温度が低くなるため冷風防止機能がはたらき、おこのみの風量の変更ができないことがあります。
この場合は設定温度を上げてください。
●「自動」は風量が自動的に切り換わります。

風向・風量調節について

● 暖房運転開始時、冷風防止機能がはたらいているときは、吹出温度が高くなるまでフラップ⑥の位置になります。この間はリモコンで操作しても、フラップは動きません。吹出温度が高くなると暖房運転使用範囲になります。
● UV・除菌ホコリカット機能により、風向自動（上下）・風量自動で運転開始時には、30秒間フラップは⑥よりさらに上になり、弱風で運転します。このとき、たて羽根はリモコンで操作しても動きません。
● 暖房・冷房・除湿運転を切り換えると、風量は前回と同じに、風向（上下）は風向自動時のフラップ位置になります。

メニュー切換(アンペア/センサー/換気空清/換気空清連動/センサー感度)

アンペア切換
電子カーペットや電子レンジなど消費電力の大きい機器と併用するとき、ブレーカーを切れにくくする機能です。

センサー切換
リモコンが熱の影響を受けるとき、体感センサーから本体センサーに切り換えられます。

換気空清切換
換気運転(空清 有/無)、空気清浄運転の切り換えができます。

換気空清連動切換
エアコン運転開始時に、換気または空清機能が同時にはたらく設定ができます。

センサー感度切換
お部屋の状況やおこのみで、CO_2センサーとガスセンサーの感度を3段階に切り換えられます。

▼カバーを開ける

1 切り換えの種類を選ぶ

メニュー を押すごとに順次切り換えの種類が変わっていきます。

ドット表示

2 おこのみに合わせる

切 の ▲▼ を押すとドット表示がつぎのように変化しますので、いずれかを選びます。

ピー

アンペア切換

アンペア 切 ↔ アンペア 入

「アンペア入」に切り換えると、表示部に A が表示されます。

センサー切換

体感センサー ↔ 本体センサー

「本体センサー」に切り換えると、表示部に が表示されます。

つぎの切り換えは停止中に行ってください。(このとき"ピー"という受信音はしません。)
運転中に行うとドット表示部に 停止中のみ が表示され、操作できません。

換気空清切換

換気空清 → 換気のみ → 空清のみ

換気空清連動切換

カンキクウセイ連動無 ↔ カンキクウセイ連動有

センサー感度切換

標準 エアセンサー感度中 → 鈍い エアセンサー感度低 → 敏感 エアセンサー感度高

- 初期設定はそれぞれ、左図のドット表示のようになっています。

メモ

アンペア切換について
- 最大運転電流を下げ、能力をおさえた経済的な運転を行います。

設定電流		SAP -EX28T -EX36T -EX56T2 -EX63T2 -EX71T2	SAP -EX22T -EX25T -EX45T2
	表示なし	20A	15A
	A	15A	8A

- 夏の昼間や冬の夜間など、冷暖房能力が不足し、お部屋の温度が設定温度にならない場合にはもとの設定にしてください。

センサー切換について
- 体感センサーは5分に1回、リモコンまわりの温度を中心に、本体センサーは30秒に1回、本体中心にきめ細かな室温制御をします。リモコン制御で支障をきたす場合は、本体センサーに切り換えることをおすすめします。

- 「換気空清」: 換気運転(空清 有)
- 「換気のみ」: 換気運転(空清 無)
  (15ページ)
- 「空清のみ」: 空気清浄運転
  (16ページ)

- 「換気空清連動無」
  エアコン運転開始時:換気または空清機能なし
- 「換気空清連動有」
  エアコン運転開始時:換気または空清機能あり

- センサーの感度を良くしたい場合は「高(敏感)」に、感度を低くしたい場合は「低(鈍い)」に切り換えます。

換気運転（空清 有/無）／空気清浄運転

■室内ユニット本体操作部の換気設定つまみとリモコンの メニュー の換気空清切換により、換気運転（空清有/無）、空気清浄運転のいずれかに切り換えられます。

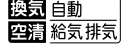
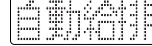
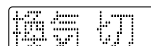
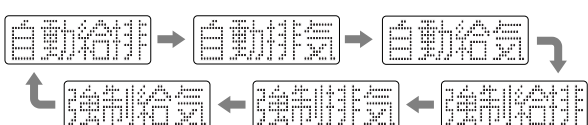
室内ユニット	リモコン				
換気設定つまみ	メニュー の換気空清切換		換気切換	メニュー の換気空清連動切換	
給排気入 給気切	換気空清	換気運転（空清　有） （電気空清機能　有）	自動 または 強制	カンキ連動無	単独運転
				カンキ連動有	エアコン運転開始時、換気運転（空清　有）併用
	換気のみ	換気運転（空清　無） （電気空清機能　無）		カンキ連動無	単独運転
				カンキ連動有	エアコン運転開始時、換気運転（空清　無）併用
	空清のみ	空気清浄運転 （電気空清機能　有）	－	カンキ連動無	単独運転
				カンキ連動有	エアコン運転開始時、空気清浄運転 併用
給排気切	－	－	－	－	－

■室内ユニット本体操作部の換気設定つまみが「給気切」に設定されているときは、排気運転のみとなります。また「給排気切」に設定されているときは、室内ユニットは換気機能が動作しません。
■メニューの換気空清連動切換で「換気空清連動有」に設定しておくと、エアコンの運転時、自動的に換気運転または空気清浄運転も行います。
■運転開始後3分間は、換気の種類にかかわらず、強制換気になります。

換気運転
運転中、停止中にかかわらずお部屋の空気をおこのみによって入れ換えることができます。

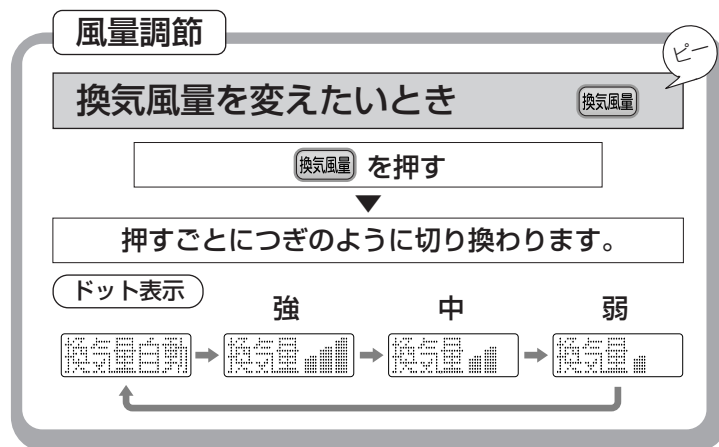
換気運転の内容

自動換気
CO_2濃度、ガス濃度により、自動的に給気・排気をコントロールします。

強制換気
お部屋の空気の状態にかかわらず、連続で換気運転を行います。

▼カバーを開ける

室内ユニットのランプが点灯
- **運転ランプ**
- **UV・クリーンランプ**
- **換気空清ランプ**
- **給気または排気ランプ**
  （状況に応じて点灯）
- **UV・クリーンランプ**は30分間点灯、1.5時間消灯をくり返し、また運転停止後には**排気ランプ**と連動して30秒間点灯します。ただし、給気を行っているときは、UV・クリーンランプは点灯したままです。
- 換気空清 はすべての運転に対して最優先します。

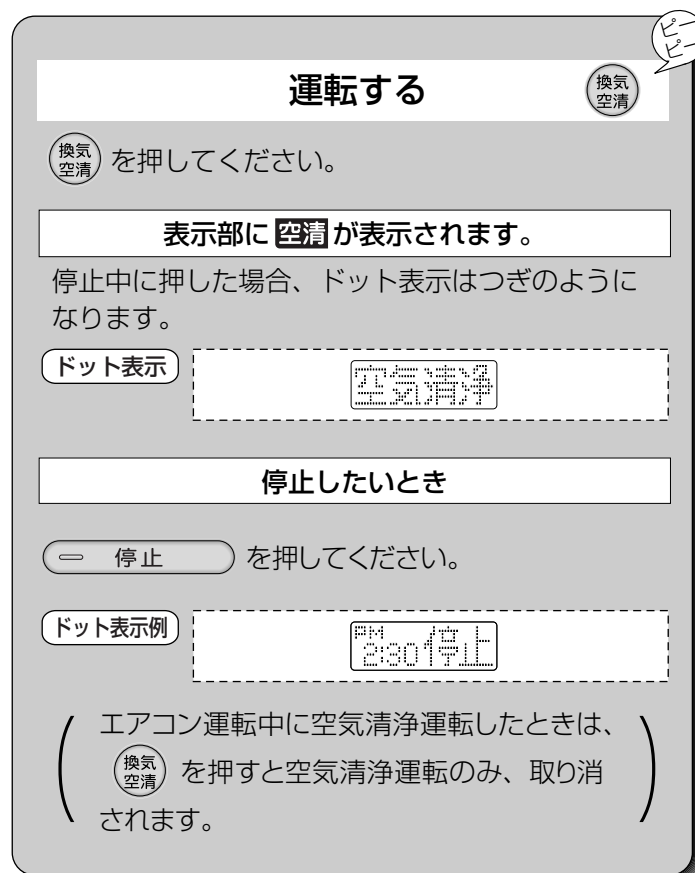
くわしい説明
（29ページ）

自動換気運転について
- CO_2濃度とガス濃度を検知してから行いますので、換気運転開始まで時間がかかります。
- 本体操作部の換気設定つまみが「給気切」に設定されているときは、「自動排気」と「強制排気」のみの切り換えになります。
- 設定内容は次回も記憶されています。

- 換気運転することによって、室温が若干変化することがあります。
- 外気やお部屋の状況によってはニオイが残ることがあります。

☞
- 「自動」は風量が自動的に切り換わります。
- エアコン運転中の換気運転時、風量設定が「換気量自動」の場合、快眠 を押すと風量が下がります。

空気清浄運転

■メニューの換気空清切換で「空清のみ」に設定しておくと、空気清浄運転になります。

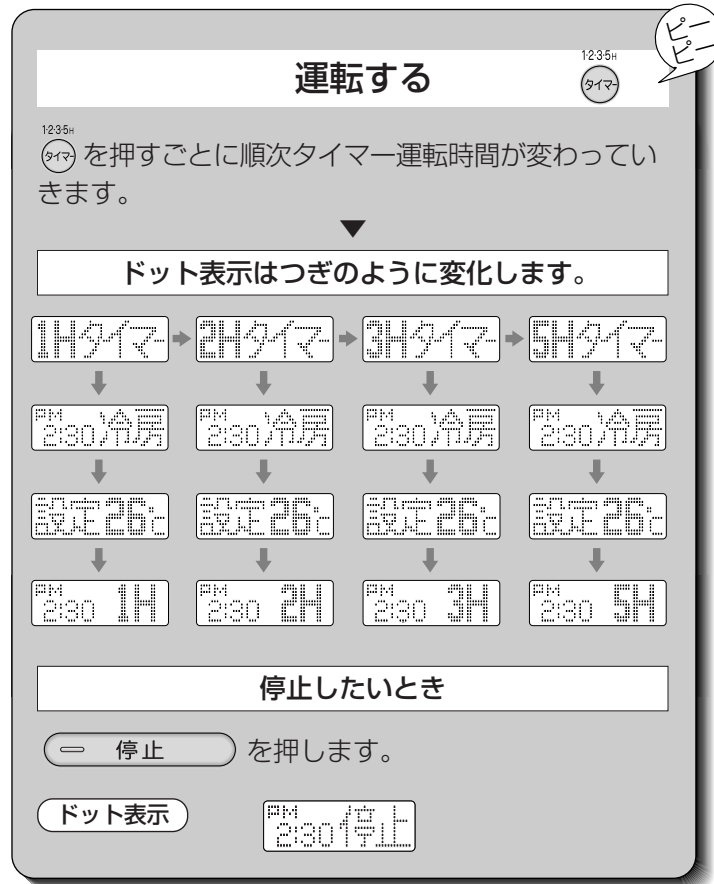
空気清浄運転
暖房・除湿・冷房の運転中、停止中にかかわらず電気空清ユニットで空気中のチリ、ホコリを取り除き、タバコの煙やにおいを軽減する送風運転をします。

☞
室内ユニットのランプが点灯
- **運転ランプ**
- **UV・クリーンランプ**
- 運転停止後は、もとの運転の種類および設定内容にもどります。
- 換気空清 はすべての運転に対して最優先します。

- **風向・風量を調節したいとき**
  （13ページ）

使いかた

1･2･3･5Hタイマー運転

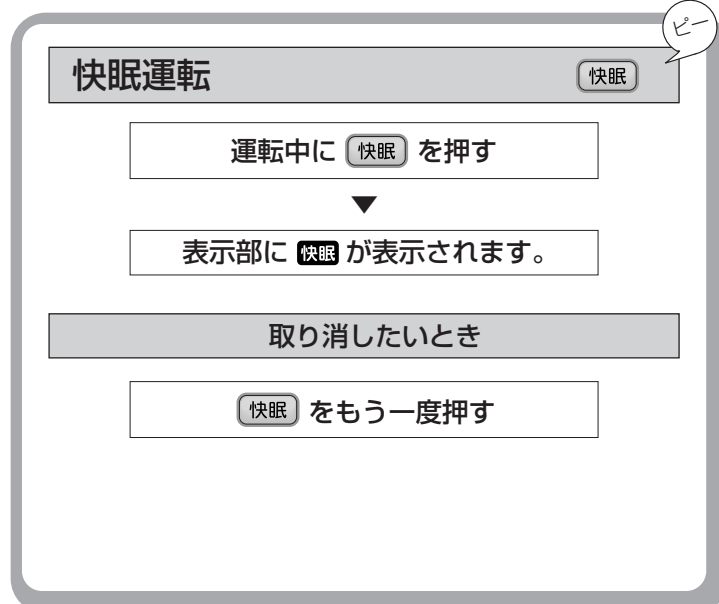
1･2･3･5Hタイマー運転
運転中、停止中にかかわらず、選択した時間だけ運転しますので、切り忘れの心配がありません。

☞

- 1･2･3･5Hタイマー運転中に タイマー を押すと、設定時間後に運転を停止します。
- 1･2･3･5Hタイマー運転と切タイマーは、後押し優先になります。
- 1回/毎日 で1回のみのタイマーが選択されている場合、切タイマー予約中に タイマー を押すと、切タイマーは取り消されます。
- 入タイマー予約中に タイマー を押すと、1･2･3･5Hタイマー運転を優先します。 タイマー で設定した時間内に入タイマーの設定時刻がきても、そのまま1･2･3･5Hタイマー運転を続けます。
- ランドリー運転時には、はたらきません。
- タイマー で運転を開始すると**UV・クリーンランプ**が点灯しますが、運転30分以上経過後に、もう一度 タイマー を押した場合は点灯しません。

快眠運転

快眠運転
おやすみ中も快適な環境にしてくれる機能です。通常よりもおさえた運転音と温度でコントロールをします。

▼カバーを開ける

☞

- 室内ユニットの表示ランプを減光します。（お部屋が明るいときは、ランプが見づらくなります。）
- 室内外ユニットの風量を自動的に下げ、運転時の送風音をおさえます。
- 1時間後の設定温度を冷房・除湿時は1℃高く、暖房時は3℃（2時間後さらに4℃）低くします。（除湿時、除湿能力をおさえた運転をするため、湿度表示が合わない場合があります。）
- 空気清浄運転、停止中の換気運転時のみ無効です。

入タイマー・切タイマー

タイマー予約をするときは、必ずリモコンの現在時刻が正しく合っていることを確認してください。

入タイマー
設定した時間に運転を開始します。

切タイマー
設定した時間に運転を停止します。

▼カバーを開ける

1 タイマー予約をする

入 または 切 を押してください。
表示部が予約時刻表示になります。

2 予約時刻を設定する

入 または 切 を押し、続けて予約時刻を設定します。
（▲すすむ、▼もどる）時刻は10分単位で設定できます。押し続けると早送りになります。

- 予約後、「入タイマー」または「切タイマー」の点滅が点灯に変わり、設定が終了します。

入タイマー・切タイマーを組み合わせたいとき

入タイマー・切タイマーをそれぞれセットする

ドット表示例

午前10:30 ➡ 午後10:30 ➡ AM 10:30 ▶ PM 10:30

予約時刻を変更したいとき

入 または 切 を押して時刻を変更する

予約を取り消したいとき

- **取消 を押す**
- **入タイマーまたは切タイマーのどちらかを取り消すときは、取り消したいほうのタイマーボタンを押してから 取消 を押す。**

ドット表示

タイマー取消

タイマーを毎日同じ時刻にお使いになるとき

- **1回/毎日 を押す**

表示部に 毎日 が表示されます。
もう一度押すと、1回だけの設定となります。

☞

室内ユニットの
タイマーランプが点灯

- タイマー予約は、運転中、停止中どちらでもできます。

タイマーについて

- タイマー予約中は、停止中でも風向・風量・設定温度の変更が可能です。入タイマー予約中に運転を停止しても、予約を取り消さない限り、設定時間になると運転を開始します。

- 1回/毎日 で1回のみのタイマーを選ぶと切り忘れ防止として、入タイマーによる運転開始から25時間以上リモコン操作がない場合には、運転を停止します。
- エアコン運転中の換気運転中に切タイマーを設定し、設定時間になるとエアコン運転・換気運転とも停止します。
- エアコン停止中の換気運転中に入タイマーを設定し、設定時間になるとエアコン運転が開始します。

☞

- 組み合わせタイマーは現在時刻を基準にして、セット時刻が早いほうから先に作動します。

☞

- 1回/毎日 で毎日をくりかえすタイマーを選ぶと、不在の場合でも運転をくりかえします。お出かけのときは1回だけの設定にするか、タイマーを取り消してください。

UV・除菌クリーン運転／ランドリー運転

UV・除菌クリーン運転
暖房運転してエアコン内部を乾燥させ、カビの発生をおさえます。お部屋のお掃除のたびのご使用をおすすめします。

ランドリー運転
室内に干した洗濯物を乾かしたいとき

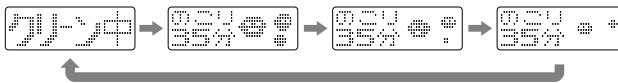
▼カバーを開ける

UV・除菌クリーン運転

停止中に UV・除菌 クリーン を押す

▼

表示部に 換気空清 が表示されます。
（メニュー の換気空清切換で「換気空清」選択時）

ドット表示はつぎのような変化をくり返し、残り時間を1分ごとに表示します。

取り消したいとき

UV・除菌 クリーン をもう一度押すか 停止 を押す

ピー

室内ユニットのランプが点灯
- UV・クリーンランプ
- 換気空清ランプ、排気ランプ（換気運転選択時）

UV・除菌クリーン運転について
- 弱風で暖房運転を行い、35分後に運転を停止します。運転中は強制排気運転になります。（換気運転選択時）
- 冷房・除湿運転直後のご使用が効果的です。
- 冷房・除湿運転直後には室温・湿度が上がります。
- お部屋ににおいが出てくる場合がありますので、窓やドアの開放や換気扇などで、換気をしてください。
- 運転中に"ピシッ"という音がしますが、異常ではありません。
- 運転中のリモコン操作は UV・除菌 クリーン のみ有効です。

くわしい説明
（27ページ）

ランドリー運転

ランドリー を押す

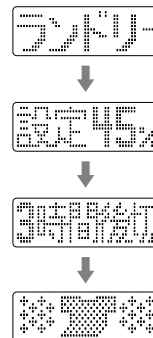
▼

表示部に ランドリー が表示されます。

ドット表示部

湿度によって、ドット表示はつぎのようになります。

湿　度	ドット表示
65%以上	
50~60%	
45%以下	

データ受信が正常に行われなかった場合、「ランドリー」が表示されます。

取り消したいとき

ランドリー をもう一度押すか 停止 を押す

ドット表示

ピーピー

室内ユニットのランプが点灯
- **運転ランプ**
- **UV・クリーンランプ**
- **換気空清ランプ**（換気運転選択時）
- **給気または排気ランプ**（換気運転選択時、状況に応じて点灯）
- **UV・クリーンランプ**は30分間点灯、1.5時間消灯をくり返します。

- 除湿 はすべての運転に対して最優先します。
- お部屋の条件によっては、室温が下がる場合があります。
- 排気ファンが連動して換気を行います。（換気運転選択時）
- 温度設定と風量切換はできません。
- 室内ユニットが確実に受信していることを確認してください。
- 運転停止後は、もとの運転の種類および設定内容にもどります。

室内ユニットのランプが点灯（30秒間）
- **UV・クリーンランプ**
- **換気空清ランプ、排気ランプ**（換気運転選択時）

おしえてボタン／チャイルドロック

おしえてボタン
運転中の外気温度、お部屋の湿度・換気運転の給気・排気の運転状態、CO_2・ガス濃度のお部屋の汚れレベルを確認することができます。

チャイルドロック
お子さまのいたずらや誤操作を防ぎます。

▼カバーを開ける

チャイルドロック

チャイルドロック（2秒押す）を2秒以上、長押しする

▼

表示部に 🔑 が表示されます。

ドット表示はつぎのように表示されます。

チャイルドロック

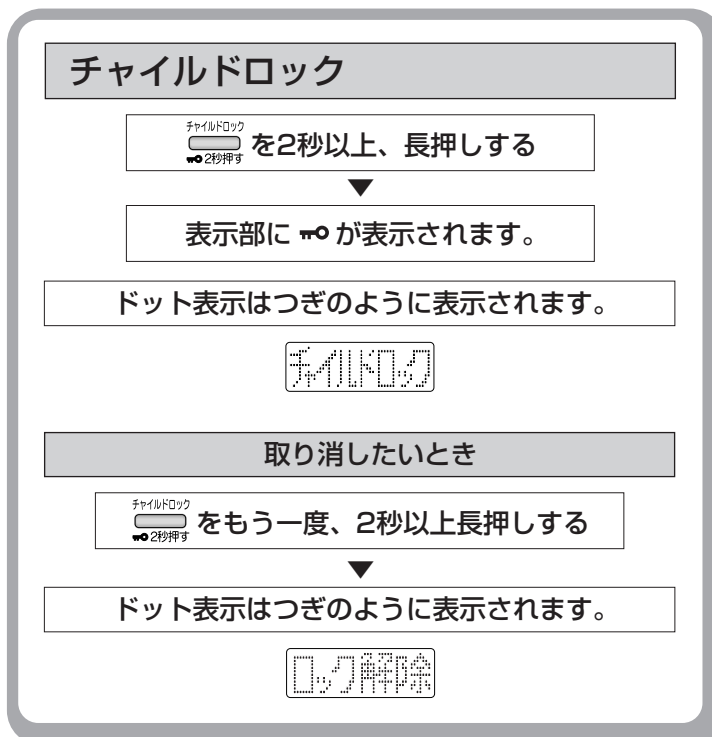
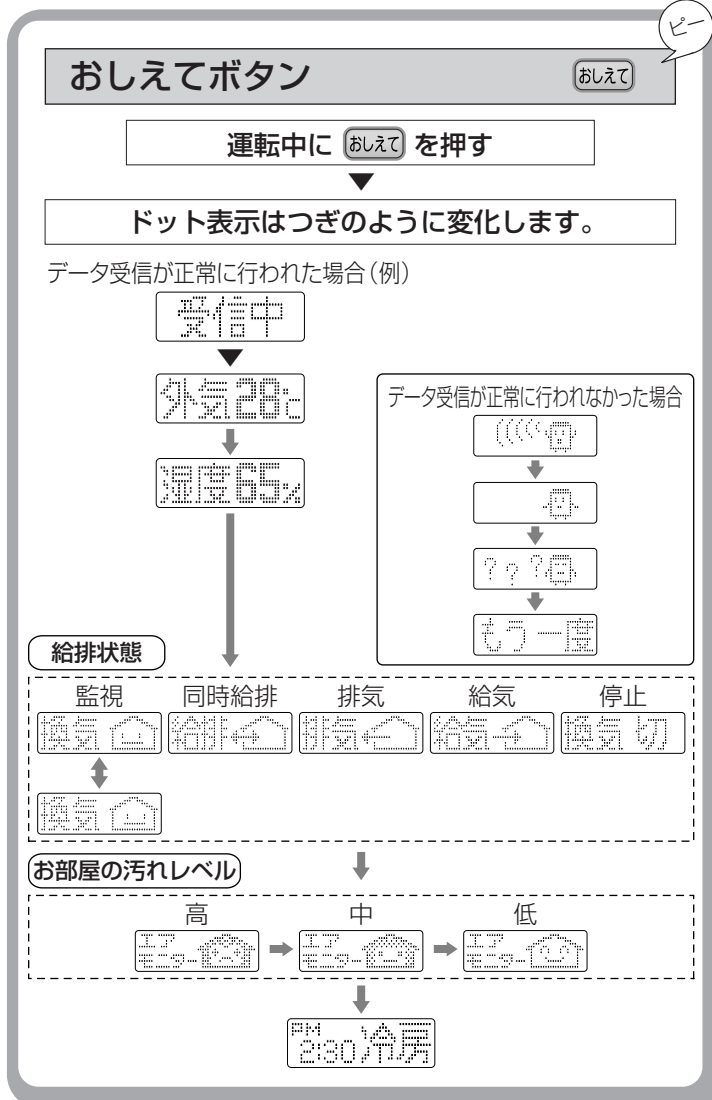
取り消したいとき

チャイルドロック（2秒押す）をもう一度、2秒以上長押しする

▼

ドット表示はつぎのように表示されます。

ロック解除

☞

- 運転中に おしえて を押すと、運転時の外気温度、部屋の湿度・換気運転の給気・排気の運転状態、CO_2・ガス濃度のお部屋の汚れレベルデータを本体から受信し、ドット表示でお知らせします。

温度・湿度のドット表示範囲

外気の温度	−19℃以上
部屋の湿度	40%～80% （5%刻みで表示）

上記以外では、▼マークが表示されます。

- CO_2センサーは電源プラグをコンセントに差し込んでから1時間、ガスセンサーは運転開始後2分間は機能しませんので、お部屋の汚れレベルの確認をすることはできません。
- もう一度 をくり返して正常に受信されないときは、受信状態を確認してください。
- ドット表示は上記のほかにつぎのような場合もあります。

外気の温度	ドット表示
−19℃以下	外気-19℃

部屋の湿度	ドット表示
80%以上	湿度80%
40%以下	湿度40%

- 停止中は、ドット表示部に 無効ボタン が表示され おしえて は機能しません。

メモ

- チャイルドロックにするとすべての操作ができなくなり、ボタン操作時には チャイルドロック と表示されます。
- 運転中にチャイルドロックにした場合、つぎのボタンを押すと、それぞれの設定確認をすることができます。
（▼ 温度 ▲、風向⇕、風向⇔、風量、換気運転中の 換気風量）

使いかた

お手入れのしかた

日ごろのお手入れが、エアコンを長持ちさせるヒケツです。こまめなお手入れを心がけましょう。

- 掃除するときは必ず運転を停止にし、電源プラグも抜いてください。また、ファンが停止していることを確認してください。

お手入れの前に（掃除を業者に依頼するときは、お買いあげの販売店にご相談ください。）

不安定な踏み台などは使用しない

エアコン内部にあるCO_2センサー、ガスセンサー、湿度センサーには、水などは絶対にかけない

- センサーが正しく機能しなくなるおそれがあります。

シンナー・ベンジン・アルコール・45℃以上のお湯は、使用しない

- 変形・変色の原因になります。
  室内ユニット・リモコンには、絶対に水をかけないでください。（故障や感電のおそれがあります。）

UV・除菌ユニットの中のUVランプが点灯中は、前面パネルを開けない

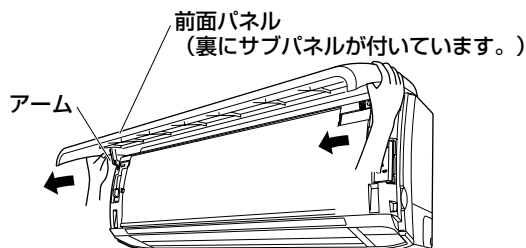
前面パネルのはずしかた・取り付けかた

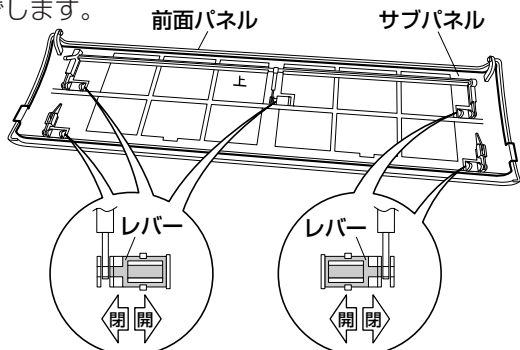
柔らかい布でからぶきします。

- 汚れがひどい場合は、水または中性洗剤を使ってふいてください。
  リモコンはボタン類のすきまから水などが入らないようにご注意ください。
- **UV・除菌ユニットの表面などのエアコン内部に付いたホコリは、前面パネルを全開にした状態で掃除機などで吸い取ります。**

前面パネルの水洗いのしかた

前面パネルをはずす

前面パネルをほぼ水平に開き、前面パネルのアームに近いところを持ってアームを広げ、手前に引いてはずします。（はずしにくい場合は、パネルの両端を持って行ってください。）

サブパネルをはずす

前面パネル裏のレバー5箇所を「開」にして、はずします。

- 前面パネルは、取りはずして水洗いすることができます。
- 前面パネルの塗装面には、車用ワックスなどを使用すると傷付きの原因になりますので、使用しないでください。

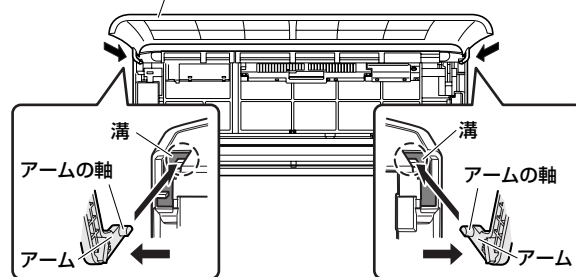
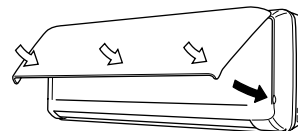
パネルを洗う

柔らかいスポンジのようなもので軽く洗い、水気を十分ふき取ってください。
汚れがひどい場合は中性洗剤を使用し、その後よく水洗いをしてください。

サブパネルを取り付ける

前面パネル裏の刻印「上」の向きとサブパネルのアーム側を同じ向きに合わせ、レバー5箇所を「閉」にして固定します。

前面パネルの取り付け

前面パネルのアームを広げ、前面パネルをほぼ水平にしてアームの軸を本体左右の溝の上部につき当て、確実に押し込んでください。

パネルを閉じてから、矢印部分（⇩）を押して確実に固定します。

室内ユニット吹出口のフラップとたて羽根は、取りはずしてお手入れができます。
また、ファンなどエアコン内部のお掃除もしやすくなっています。

- 掃除するときは必ず運転を停止にし、電源プラグも抜いてください。また、ファンが停止していることを確認してください。
- **掃除中は下フラップの左端のノブをもどさないでください。（安全スイッチがはたらかなくなります。）**

フラップ・たて羽根のはずしかた、取り付けかた

はずしかた

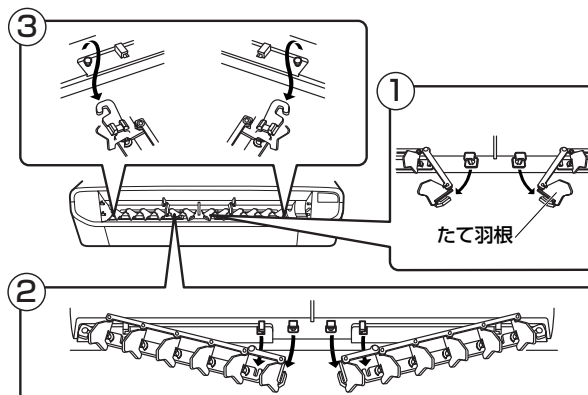
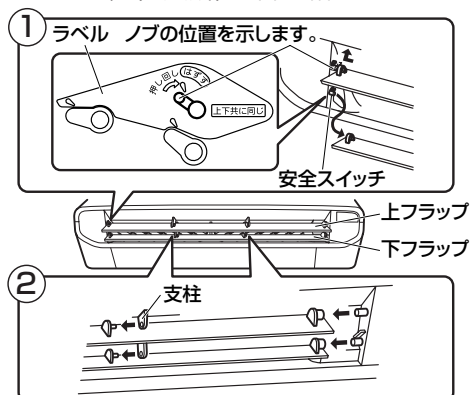
- 必ず下フラップから取りはずしてください。

電源プラグを抜き、フラップ（上・下）を下向きにする

フラップ（上・下）をそれぞれ取りはずす

① フラップの左端のノブを右に押しながら回し、ラベルの「はずす」の位置で固定します。（ノブは押しこまれたままです。）
② フラップを支柱(2箇所)と右の軸からはずします。

たて羽根（左・右）をそれぞれ取りはずす

① 中央のたて羽根を持って、手前に引きます。
② 中央から2番目の羽根を持って、手前に引きます。
③ 左右の引っかけ部分から､たて羽根をはずします。

取り付けかた

- はずしかたと逆の手順で行ってください。
- フラップが正しく取り付けられていない（ノブが正しい位置にもどっていない）と、すべてのランプが点滅して運転できません。必ず以下のとおりに行ってください。

たて羽根をそれぞれ取り付ける

たて羽根左右の端を引っかけ、羽根を持って室内ユニットのツメ2箇所にはめ込み、全体を確実に押し込みます。中央の羽根の切り欠きが奥になるように持って、レールにそってはめ込みます。

フラップをそれぞれ取り付ける

フラップを支柱と右の軸にはめ込み、左端の軸にフラップの穴位置を合わせ、ノブを手前に押しもどして穴に固定します。

電源プラグを差し込む

フラップ・たて羽根のお手入れ

- 柔らかい布でからぶきするか、または水ぶきしてください。また、水洗いすることもできます。

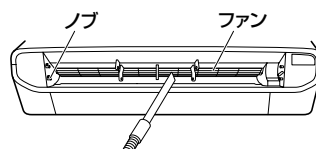
水洗いのしかた

- 柔らかいスポンジのようなもので軽く洗い、水気をじゅうぶんふき取ってください。汚れがひどい場合は中性洗剤を使用し、その後よく水洗いをしてください。

エアコン内部のお手入れ

- フラップ・たて羽根をはずして行ってください。
- 掃除中は下フラップの左端のノブをもどさないでください。（安全スイッチがはたらかなくなります。）
- 柔らかい布でからぶきするか、または水ぶきしてください。
- ファンの表面に付いたホコリは、掃除機などで吸い取ります。

ノブ　ファン

- こびりついた汚れのひどいものは販売店にご相談ください。

お手入れのしかた

お手入れ、交換のめやす

お手入れのめやす

運転時間により、お手入れの時期をフィルターランプの点灯でお知らせします。

- 赤色点灯：エアフィルター・給気フィルター
  （積算約250時間）
- 橙色点灯：電気空清ユニット
  （積算約500時間）同時にエアフィルター・給気フィルターのお手入れも行ってください。

- エアフィルター・給気フィルター・電気空清ユニットは水洗いできますが、全熱交換素子は水洗いできません。

交換のめやす

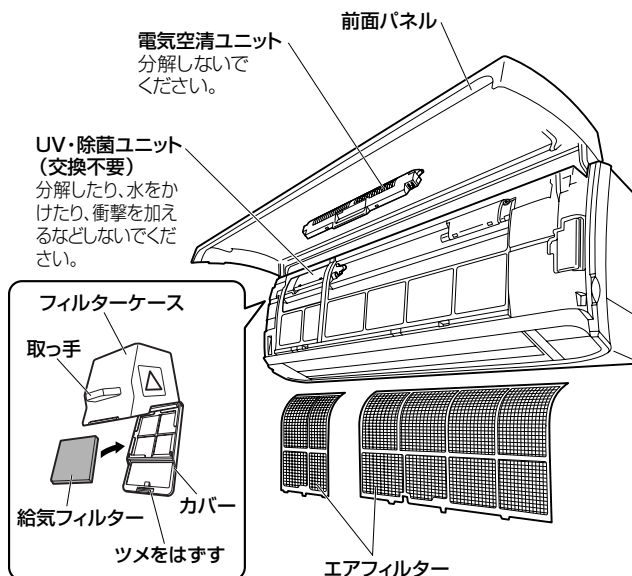
- 給気フィルター：半年
- 全熱交換素子　：3年

- フィルターランプを消灯させたいときは、停止中にリモコンの フィルター を押してください。
- 停止中に フィルター を押してもランプが消えない場合はお買いあげの販売店にご連絡ください。
- シャー・パチパチ・ジー音がしたときはランプの橙色点灯にかかわらず、電気空清ユニットのお手入れを行ってください。

エアフィルターのお手入れ

エアフィルターを取り出し、掃除機をかけてから水洗いします。
水洗いした後は、日陰でよく乾かしてください。

お願い

- 運転時には、給気フィルター、全熱交換素子を必ず取り付けてご使用ください。
- フィルターケースには全熱交換素子が取り付けてありますので、フィルターケースごと水洗いをしないでください。
- 給気フィルター、全熱交換素子の目づまりが取れにくかったりいたんだ場合は交換してください。交換用の別売品は、お近くの販売店でお求めください。*（形名は34ページの別売品を参照）*
- 給気フィルターは2回分付属されていますので、残りの1回分は使用するまで袋から出さないでください。
- 使用済みの給気フィルター、全熱交換素子は燃えるゴミとして処理できますが、地方自治体によっては異なりますので、ご注意ください。

給気フィルター、全熱交換素子のお手入れ

フィルターケースの取っ手を持ち、手前に引き出してはずします。
フィルターケースのカバーは、取っ手の下のツメをはずして開けてください。
お手入れ後は、もとのように取り付けてください。

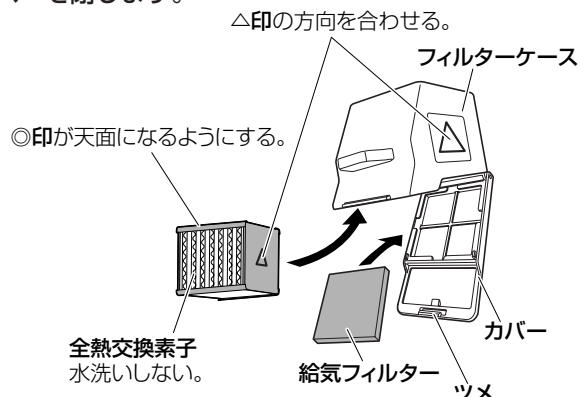
給気フィルターの取り付け、または交換のしかた

フィルターケースのカバーを開き、カバーの枠にもぐらせるようにして給気フィルターを取り付け、カバーを閉じます。

給気フィルターのお手入れのしかた

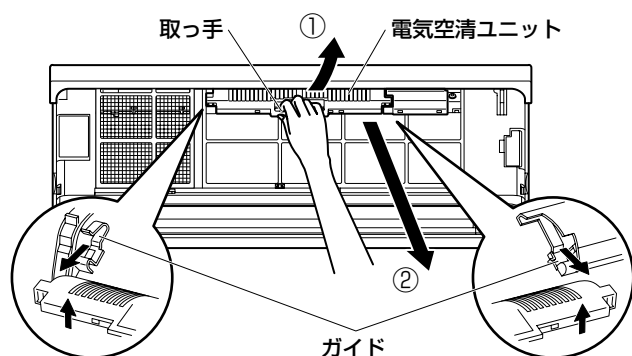
ホコリをはらってから振り洗いをした後、日陰でよく乾かしてください。
掃除機でのお手入れは、行わないでください。

全熱交換素子のお手入れ、交換のしかた

汚れが気になるときは、フィルターケースのカバーを開き、ケースに入れたまま、掃除機でホコリを吸い取ってください。
交換はフィルターケースのカバーを開き、全熱交換素子の◎印の部分を押して取り出してから交換用の全熱交換素子をケースに突き当たるまで挿入し、カバーを閉じます。

●掃除をするときは必ず運転を停止にし、電源プラグを抜いてください。

電気空清ユニットのお手入れ

はずしかた

右側のエアフィルターを取り出してから、電気空清ユニットの取っ手を持ち、上に持ち上げてから手前に引き出します。

取り付けかた

取っ手を持ち、はずしかたと逆の手順で左右のガイドに合わせて差し込み、奥まで入ったら下に押します。（このときカチッと音がします。）

お手入れのしかた

①掃除機（弱）でホコリを吸い取る。
②ぬるま湯（42℃程度）で洗い、汚れがひどいときは洗濯用合成洗剤（弱アルカリ性または中性）をぬるま湯に溶かした中（※）に、約10〜15分つけおきする。

※標準使用量の15倍程度に濃くしたもの

③軽くなで洗いや振り洗いをした後、表面をスポンジで軽くこする。
④洗剤残りがないように水でよくすすぎ、日陰でよく乾かす。
通電部がありますので、洗浄後、十分に乾燥させてから取り付けてください。
乾燥が十分でないと保護装置がはたらき、フィルターランプが点灯する場合があります。この場合は電気空清ユニットをさらによく乾燥させてから取り付けるようにしてください。
取り付け後はリモコンの［フィルター］を押して、フィルターランプを消灯させてください。

つぎの内容は行わないでください。
●漂白剤を使わない
●棒を差したり、ブラシなどでこすらない
●分解しない
●ドライヤーなどを使って乾かさない

エアコンを長期間使わないとき

●暖房運転または空気清浄運転、UV・除菌クリーン運転をして、カビが生えないよう機械内部を乾燥させます。
●エアフィルターを掃除し、電気空清ユニット、給気フィルターの汚れ具合を点検します。
●運転を停止し、電源プラグを抜いてください。
●リモコンの乾電池を取り出します。

エアコンを再び使い始めるとき

●リモコンの乾電池を入れてください。
(9ページ)
●電源プラグを入れてください。

確認してください

●エアフィルターと電気空清ユニット、給気フィルター、全熱交換素子は付いているか。
●室内・室外ユニットの吹出口や吸込口をふさいでいないか。
●電源プラグやコンセントにホコリや汚れはないか。
●アース線ははずれていないか。
●ドレンホースの先端にゴミやホコリがつまっていないか。

エアコンのクリーニング依頼について

●エアコンのクリーニングをご依頼の場合は、必ずお買いあげの販売店または、もよりの「お客さまご相談窓口」にご相談ください。
当社推奨の洗浄剤以外のものでクリーニングすると、不具合が生じる場合があります。

エアコン用洗浄スプレー（洗浄剤）のご使用について

●市販のエアコン用洗浄スプレー（洗浄剤）をご使用になる場合、洗浄成分により故障の原因になることがあります。（電装部品、樹脂の割れなど）
ご使用になるときは、洗浄剤メーカーにお問い合わせください。

知っておいていただきたいこと

ヒートポンプ方式エアコンについて

- 外気の熱を室内にくみ上げて暖房する方式です。外気温度が下がるにつれ暖房能力は低下しますが、インバーターのはたらきにより、圧縮機の回転数を上げ、その能力の低下を防いでいます。急速に室温を上げる場合や寒冷地など、とくに外気温度が低い場合には、他の暖房機器との併用をおすすめします。
- お部屋全体を暖める温風循環方式ですので、暖まるまでしばらく時間がかかります。
- 冷媒はR410Aを採用しています。

運転条件

暖房時	外気の温度　約24℃以下
冷房時	外気の温度　約21℃以上　43℃以下 部屋の温度　約21℃以上　32℃以下 部屋の湿度　約80%以下
除湿時	外気の温度　約1℃以上　43℃以下 部屋の温度　約13℃以上　32℃以下 (ランドリー運転時　約1℃以上　32℃以下) 部屋の湿度　約80%以下 (ランドリー運転時　約45%以上)

- 上記以外の条件で長時間運転しますと、保護装置がはたらいて運転できないことがあります。
- 梅雨どきなど湿度の高いときに運転すると、霧が吹くことがあります。この場合は設定温度を上げてください。また、長時間冷房・除湿運転すると、エアコンの表面に露が付き、滴下することがあります。これは、エアコンの能力に対して大きさの適さないお部屋で運転した場合も同様です。このような場合はタオルなどでふいてください。
- エアフィルター、電気空清ユニットが汚れていると水とび、水漏れの原因になりますので、ご注意ください。

こんなときは運転を停止して電源プラグを抜く

- 長期間使わないとき
- 落雷のおそれがあるとき
  電気回路の焼損を防ぐためにも、雷が鳴りだしたら早めに停止し、電源プラグを抜いてください。
- お手入れのとき
- 故障と思われるとき

運転時のニオイカット機能について

- 冷房・除湿運転の風量自動で運転開始時に約40秒間、室内ファンの運転を遅らせます。また、フラップはスイングしません。これは、エアコンに付着したいろいろなにおいが、風とともに出てくるのを軽減するためです。

暖房時の霜取機能について

- 室外ユニットに霜が付くと暖房能力が低下するので、自動的に霜取機能がはたらき（約2～12分間)、運転ランプが赤色と橙色に交互に点灯し、室内ファンが止まります。
  霜取りが終了すると、再度運転を開始します。
- 霜取中に運転を停止した場合、霜取運転は継続します。霜取運転終了後、自動的に運転を停止します。

暖房時の高負荷防止について

- 温度条件や、エアフィルター・電気空清ユニットの目づまり具合によっては、能力をおさえた運転や室外ユニットが停止したりすることがあるため、設定温度にならない場合があります。

暖房時の冷風防止機能について

- 運転開始時や除霜後の風量は、微風運転または停止（室温が15℃未満、または室内熱交温度が20℃未満）になります。吹出温度が高くなるにつれて、設定風量になります。
- 室温が設定温度に到達後など、室内ユニットの熱交換器温度が低くなった場合は、風量が低下したり微風運転になります。
- 外気温度や室温によって、フラップの動作（⑥の位置）が解除するまでの時間（最長13分後）は変化します。

暖房運転停止時の除霜について

- 運転停止後、つぎの暖房運転に備えて室外ユニットに付着している霜を取り除くため、室外ユニットが運転を続けることがあります。このとき、運転ランプは消灯します。

凍結防止機能について

- 冷房・除湿運転時、温度条件やエアフィルター・電気空清ユニットの目づまり具合によっては室内ユニット内部が凍結することがあるため、事前に能力を下げた運転をしたり、さらには室外ユニットの運転を停止させる機能です。

冷房時の湿度上昇について

- 冷房運転は室温設定を重視していますので、設定温度になると負荷の軽いときは湿度が上がる場合があります。
  また設定温度に近づくと、ドレン水が出なくなることがありますが、異常ではありません。

電気空清ユニットについて

- 電気空清ユニットは取り付けていなくても通電していますので、必ず取り付けてからご使用になってください。

エアコンのくわしい説明

この説明書の前の部分では、運転に必要な操作手順を中心に説明しました。それぞれの機能の、よりくわしい説明を以下に解説します。

暖房・除湿または冷房の運転切換について

- 運転中に暖房・除湿または冷房を切り換えると、運転が3分間停止し、その後おこのみの運転を開始します。
- 設定温度、風量、風向（上下）は前回の位置になります。

除湿関連について

- 室温が13℃以上、外気温度が1℃以上のときにご使用ください。（ただし、ランドリー運転時は室温が1℃以上）
- 湿度が低いときや設定温度が高いときには、コンプレッサが運転しないことがあります。
- 運転停止後には、室外ファンが数分後に止まります。
- 運転中の室外ファンは外気温度などにより、低速運転や停止する場合があります。
- 暖房・冷房・空気清浄などの運転中に 除湿 を押すと、コンプレッサが3分間停止します。

つぎの内容は異常ではありません

- 風量自動時は、除湿能力に応じて風量が変化します。
- 室内ユニットから「シュー」「ヒュー」という冷媒音や、室内ユニット切換弁の音が出る場合があります。
- 冷房運転から除湿運転に切り換えたときは、熱交換器に付いた露が一時的に蒸発するため、霧が吹くことがあります。

再熱除湿方式について

- 除湿運転時、室温が設定温度より高い場合は冷房運転と同じ運転を行い、設定温度に近づくと湿度優先の除湿運転を行います。
- 外気やお部屋の条件によっては、室温や湿度が合わない場合があります。

除湿運転では

- 室温が設定温度より高い場合は、冷房運転と同じ運転を行い、設定温度に近づくと除湿運転になります。
- 除湿運転では、お部屋の状況に応じて室外ファンの回転数や圧縮機の運転レベルを変化させ、湿度55%を目標とした運転を行います。
- 在室人数、お部屋の状況、外気温度によっては、設定温度、目標湿度に到達しなかったり、室温が上下することがあります。
- 運転中に室温が設定温度より著しく低下した場合は、除湿能力をおさえた運転をするため、設定湿度にならないことがあります。
- 室内・外温度が24～30℃でお使いいただくと、効果的です。
- お部屋の温度が上がると、コンプレッサが3分間停止し、その後冷房運転に切り換わります。
- 発生したカビを取り除くはたらきや、殺菌効果はありません。すでに結露したものを除去するものではありません。
- お部屋の温度を上げるはたらきはありません。

お願い

- 冷房・除湿時にエアフィルターや電気空清ユニットの目づまりで露がとんだり、凍結防止機能がはたらく場合があります。この場合はエアフィルターや電気空清ユニットを掃除してください。

ランドリー運転では

- ランドリー運転時は、湿度45%を目標に、お部屋に干した洗濯物を乾燥させる機能です。
- 冷房シーズンは除湿を連続して行います。
  暖房シーズンは暖房と除湿のくり返し運転となります。
- 運転開始後、約3時間で自動的に停止します。
  洗濯物の量やお部屋の条件により、洗濯物が十分に乾かない場合があります。洗濯物の乾き具合が不十分な場合は、再び運転をしなおしてください。
- タイマー予約、1・2・3・5Hタイマー運転との併用はできません。
- フラップは初期設定では①～⑥の位置をスイングします。
- 外気温が低いときには、窓に結露することがあります。
- ランドリー運転中は、強制排気運転と連動します。（ただし、メニュー の換気空清切換で「空清のみ」が設定されている場合を除く。）
- 本体と通信できない場合のリモコン表示は「ランドリー」になります。

エアコンのくわしい説明

空気清浄運転では

- 風量、風向（上下・左右とも）が自動の場合には、風量は「弱」、上フラップはスイングし下フラップは下向きになり、たて羽根もスイングになります。
- 風量、風向は 風量 · 風向⇕ · 風向⇔ を押して変更できます。
- 通常運転中にも、空気清浄機能がはたらいています。

アドレス切換について

- 弊社エアコンを2台隣接設置するときに切り換えると、リモコンの混信を防止します。通常はAにセットしていますので、アドレス切換が必要な場合は、以下の手順で行ってください。また、3台以上のときはお買いあげの販売店にご相談ください。
  ①リモコン裏面のふたを開け、アドレス切換のツメを手前に折ってBに切り換える。
  ②リモコンに乾電池を入れて、 リセット を先の細いもので押してからふたを付ける。
  ③停止中の室内ユニットの前面パネルを開けて、本体操作部の 試運転 を先の細いもので押し続け、室内ユニットから“ピーピー”と音が出ることを確認し、一度手をはなす。
  ④その後、室内ユニットから“ピー”と音が出たら約5秒以内にリモコンの 暖房 、除湿 または 冷房 を押し、もう一度“ピーピー”と受信音が出ることを確認する。

UV・除菌クリーンシステムについて

- このシステムは、運転開始時にホコリが出るのをおさえる「UV·除菌ホコリカット機能」、運転停止後にエアコン内部のカビの発生をおさえる「UV·除菌カビガード機能」、運転停止中に行う「UV·除菌クリーン運転」の3つの機能により、室内ユニット内部をクリーンに保ち、エアコンから吹き出す空気をきれいにします。また、それぞれの機能が動作中には、UVランプが点灯します。
- 室内ユニット内部にあるUV·除菌ユニットの、除菌フィルターのはたらきによって除菌します。
- 運転開始時にはUV·除菌ユニットが作動し、30分間UVランプが点灯します。さらにUV·除菌ユニットを効果的に発揮させるために、1.5時間経過したのち再び30分間UVランプが点灯し、運転中はランプの点灯・消灯をくり返します。(UVランプを目視することはできません。)
- UV・クリーンランプが点灯中は、前面パネルを開けないでください。
- お部屋の明るさによっては、UVランプの光がエアコン内部に反射して見えることがありますが、異常ではありません。
- お部屋をきれいにしたり、すでに発生しているカビやホコリを取ることはできません。

UV・除菌ホコリカット機能

- 風向自動·風量自動時の運転開始時に30秒間、UV·除菌ユニットと設定により排気ファンが作動し、運転開始時のホコリが出るのをおさえるため弱風で運転し、エアコンから吹き出す風を本体にもどすエアショートを発生させ、室内ユニットに付いたホコリをフィルターで取りのぞきます。この間、UV·クリーンランプと排気ランプが点灯します。
- 冷房·除湿運転時ではニオイカット、暖房運転時では冷風防止機能が優先し、その後機能します。

UV・除菌カビガード機能

- 停止後、室内ユニット内部のカビの発生をおさえるため、UV・除菌ユニットと設定により排気ファンが30秒間弱風で送風運転をし、フラップはファン停止後に閉じます。(運転ランプは消灯し、UV・クリーンランプと排気ランプが点灯)

UV・除菌クリーン運転

運転可能条件

外気の温度	1～43℃
部屋の温度	13～32℃

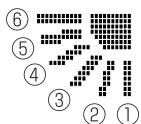
- 外気または部屋の温度が高いときは、保護装置がはたらくことがあります。
- 室内ユニット内部のカビの発生をおさえるため、停止中に UV·除菌 クリーン を押すと、UV・除菌ユニットと排気ファンが35分間運転します。(運転ランプは消灯、UV・クリーンランプと換気空清ランプ、排気ランプが点灯)
  ただし、 メニュー の換気空清切換で「空清のみ」が設定されている場合を除きます。
  開始後10分間は送風運転で熱交換器に付着している水分を室外に除去し、残りの25分間は暖房運転で蒸発・乾燥を行います。またこの間、熱交温度と外気温度によっては、送風運転になります。
- 運転の途中で取り消したり外気温度によっては、室内ユニット内部が十分乾かないことがあります。
- たて羽根は、開始後の25分間は❸の位置になり、その後10分間は右最大曲げ角度になります。
  またフラップは、開始後の25分間は⑥より上の位置、その後10分間はさらに上の位置になります。
- お部屋の温度や外気温度によっては、窓や壁などに結露することがあります。
- 運転時は強制排気運転になります。

ニオイカット、UV·除菌ホコリカット、UV·除菌カビガードの作動の有無について

	風向設定	風量設定		運転開始時		停止後
				ニオイカット	UV·除菌ホコリカット	UV·除菌カビガード
冷房·除湿	自動	自動	作動の有無	○	○	○
			たて羽根の動き	前回の位置	いったん右最大向きから設定位置にもどる	いったん左向きから設定位置にもどる
			フラップの動き	風向自動の位置	⑥より上	送風運転後に閉じる
	手動	自動	作動の有無	○	−	○
			たて羽根の動き	前回の位置	−	いったん左向きから設定位置にもどる
			フラップの動き	可動範囲の位置設定	−	送風運転後に閉じる
暖房·空気清浄	自動	自動	作動の有無	−	○	○
			たて羽根の動き	−	いったん右最大向きから設定位置にもどる	いったん左向きから設定位置にもどる
			フラップの動き	−	⑥より上	送風運転後に閉じる

フラップ設定可能範囲について

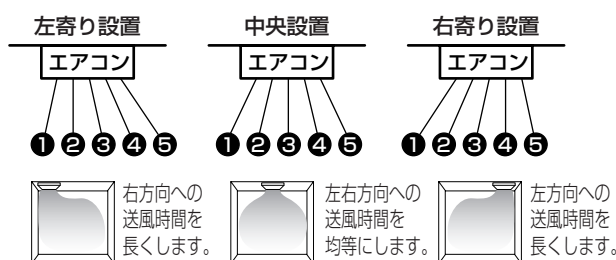
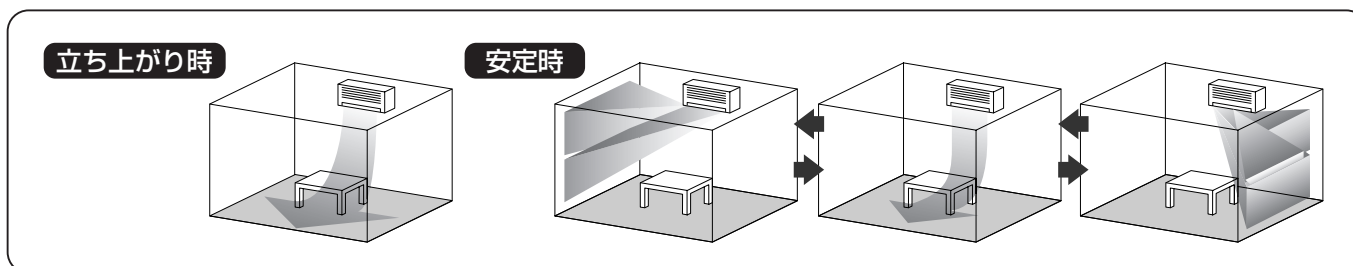
- 風向調節時、フラップの動作は右のようになります。

フラップの位置

	設定可能範囲	風向自動時のフラップ位置	スイング範囲
暖房運転 空気清浄運転	①〜⑥	②	①〜④
冷房･除湿運転	③〜⑥	⑥	③〜⑥
ランドリー運転	③〜⑥	①〜⑥	①〜⑥

立体気流制御について

- 風向自動時（上下・左右とも）にはたらき、運転の種類とエアコンの据付位置によって、フラップとたて羽根が立ち上がり時と安定時の2段階に変化します。
- 室温が安定して設定と同じになってから30分維持すると、フラップ（冷房時は上下、暖房時は上のみ）と左右のたて羽根が、いずれかの位置で効果的に連係制御し立体的な風を作り出すことで、冷温風をお部屋にムラのないように届けます。
- たて羽根の位置によって、上フラップが下図のように動きます。
- お部屋のエアコン据付位置に合わせて設定することにより、たて羽根のスイング範囲と送風時間を調整し、設定位置に応じた気流制御を行います。

たて羽根の位置

左方向への
送風時間を
長くします。

（例）暖房時　中央設置の場合

- 設定温度と室温の差が開いた場合は立体気流制御は解除され、安定時から立ち上がり時の位置にもどります。
- 立体気流制御を解除したい場合は、風向（上下・左右いずれか）を自動以外にしてください。
- 暖房時は冷風防止機能により、風量の変更ができないことがあります。これは冷風感を与えないように配慮しているためです。
- リモコンのセンサー切換を本体センサーでご使用の場合は、室温表示が設定とずれることがありますが、異常ではありません。
- 設定温度に達して冷風防止機能がはたらいている場合や、風量自動での運動時は風量が低下することがありますが、異常ではありません。

- フラップとたて羽根の動作範囲は右のようになります。
- 空気清浄運転時とランドリーの暖房時は、安定時の暖房と同じになります。
- ランドリーの除湿時は、安定時の冷房と同じになります。

	運転の種類	据付位置	上フラップ動作	下フラップ動作	たて羽根動作
立ち上がり時	暖 房	中央	②	②	❸
		右	②	②	❷
		左	②	②	❹
	冷房・除湿	中央	⑥	⑥	❸
		右	⑥	⑥	❷
		左	⑥	⑥	❹
安定時	暖 房	中央	② ～ ③	②	❶ ～ ❺
		右	② ～ ④	②	❶ ～ ❹
		左	② ～ ④	②	❷ ～ ❺
	冷 房	中央	④ ～ ⑥	④ ～ ⑥	❶ ～ ❺
		右	④ ～ ⑥	④ ～ ⑥	❶ ～ ❹
		左	④ ～ ⑥	④ ～ ⑥	❷ ～ ❺
	除 湿		⑥	⑥	❶ ～ ❺

エアコンのくわしい説明

換気運転について

- 通常使用としておすすめの「自動換気運転」、連続で換気運転ができる「強制換気運転」、また「換気 切」のいずれかに設定できます。さらに給気・排気を同時に行う「給排運転」、「排気運転のみ」「給気運転のみ」の3種類の運転から選べます。
- 給排運転では、排気運転と新鮮な外気を取り入れる給気運転を同時に行うことで、お部屋の中の空気を入れ換えます。
- 排気運転では、電気空清ユニットだけで取りきれないCO_2やVOC（ホルムアルデヒド等）を屋外に排出します。
- 給気運転では、まず屋外の給気ユニットの虫除けカバーで虫やゴミの侵入を防ぎ、室内ユニットの給気フィルターでNOx（窒素酸化物）や花粉などを吸着し、さらにUV・除菌ユニットでは細菌を取り除いた新鮮な外気を熱交換器に通して、室温に影響を与えない温度にしてからお部屋に入れます。（ただし、外気0℃以下では運転しません。）

自動換気運転

- エアコン停止中の換気運転時には［換気空清］を押すとフラップは⑥、たて羽根は❸ の位置、風量は微弱になります。その後、おこのみの風向･風量に変更できます。(範囲は空気清浄運転と同じです。)
- 「自動給排」「自動排気」「自動給気」が選択できます。室内ユニットのCO_2センサー※1とガスセンサー※2がお部屋のCO_2濃度やガス濃度を見張り、濃度が上がるとCO_2センサーとガスセンサーが検知して、自動的に換気運転を行います。（ただし、CO_2センサーは電源プラグをコンセントに差し込んでから1時間は機能しませんので、室内ファンが停止した監視状態になります。また、ガスセンサーは運転開始後2分間は機能しません。）
- 冷房シーズンはお部屋の温度が高いとき、暖房シーズンは低いときに運転します。

強制換気運転

- お部屋のCO_2濃度、ガス濃度に関係なく、生活シーンや季節に応じて「強制給排」「強制排気」「強制給気」を選択し、お部屋の中に新鮮な空気を保つことができます。

※1 CO_2センサーについて

- CO_2（二酸化炭素）は全般的な室内空間の空気汚染を評価する1つの指標と言われています。

※2 ガスセンサーについて

- タバコの煙などを検知します。
- 空気が汚れた状態で運転開始したとき、20分間その状態が継続するとそれが基準となり、換気運転は行いません。

> **ガスセンサーが反応するもの**
> タバコの煙、スプレー（殺虫剤、化粧品）、アルコール（飲酒、料理など）、水蒸気など

センサーの感度切換

- CO_2センサーとガスセンサーの感度はリモコンのセンサー感度切換で「中（標準）」「低（鈍い）」「高（敏感）」の3段階に切り換えることができます。
- 設定が「高（敏感）」のとき、温度・湿度の急激な変化に反応して排気ファンが回ることがあります。

ご注意

- 一般の換気扇のような大きな換気効果はありませんので、ニオイの強い場所でお使いになる場合は、ニオイが残ることがあります。
- 燃焼器具といっしょに運転するときは、エアコンの換気機能だけでは不十分の場合があります。
  窓を開けたり、換気扇で換気してください。
- 室内外の温度・湿度によっては、エアコン内部保護のはたらきや外気により、給気運転しない場合があります。
- 換気運転はお部屋の状況によっては、センサーの反応にズレがあります。
- 除霜運転中はガスセンサーでの検知が中断されます。

エアコン運転中の換気運転について

- リモコンの初期設定は自動給排が設定されています。
  お部屋の空気の状態と室内外温度差によって自動的に給排運転を行います。
- 換気運転中、霜取機能がはたらき室内ファンが停止したときには、給気ファン、排気ファンともに停止し、換気監視状態になり、給気・排気ランプも消えます。
- 換気運転中、換気切換 の設定にかかわらず、UV・除菌ホコリカット機能、UV・除菌カビガード機能がはたらいているときは、強制排気を行います。

エアコン停止中の換気運転について

- 換気運転中にエアコン運転のタイマー予約ができます。

オールシーズンサポートの設定内容について（暖房、除湿、冷房運転時のみ）

- 暖房、除湿または冷房運転時、オールシーズンサポートの「はやく」「やさしく」「すこし」のいずれかを選ぶと、設定はつぎのようになります。
- 運転中の風向、風量調節の変更はできません。また、快眠ははたらきません。
- 運転中に暖房、除湿または冷房を切り換えると、オールシーズンサポートは取り消されます。
  また、▼ 温度 ▲ を押すと設定温度の確認ができますが、もう一度押すとオールシーズンサポートは取り消されます。
- 「はやく」の暖房、冷房運転では立ち上がり15分間ハイパワー運転を行います。（ただし、除湿運転では条件によります。）

	運転の種類	温度	湿度	風向	風量
はやく	暖房	設定より高め 安定後は 設定温度	－	風が当たらない向き	自動
	冷房	設定より低め 安定後は 設定温度	－	風が当たる向き	
	除湿	設定温度	55%		
やさしく	暖房	設定温度 その後 設定より低めにゆらぐ	－	最初センター下方向 その後 よけるような動作	自動
	冷房	設定温度 その後 設定より高めにゆらぐ	－	最初センター方向 その後 よけるような動作	
	除湿	設定温度	60%		
すこし	暖房	室温＋2℃	－	風が当たらない向き	中
	冷房	室温－2℃	－	風が当たる向き	
	除湿	現在温度	現在湿度　－5% （上限　65% 下限　45%）		

エアコンを上手に使うコツ

窓にはブラインドやカーテンを

夏の日差しや冬の寒さを上手に防いで、冷暖房効果をアップ。
ブラインドで約15%、カーテンでは約50%、日射量を減らすことができます。

エアフィルターはまめにお掃除を

エアフィルターが汚れると冷暖房効果が落ち、電気代が約6%ムダになります。また、異常音が発生したり、吹出口に露が付くことがあります。フィルターランプの赤色点灯をめやすに掃除してください。

快適な冷房（暖房）温度で効率よく省エネを

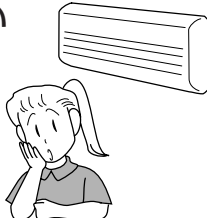
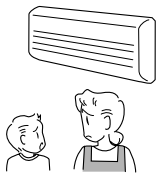
冷房時、室温と室外の温度差は約5℃以内が最適です。設定温度を1℃上げると（暖房時は1℃下げると）約10%も電気代が節約できます。

上手に活用　タイマー運転

タイマーを上手に使えば、電気代も節約できます。

故障かな？

修理を依頼される前に、もう一度確かめてみてください。

これは故障ではありません。

すぐに運転しない		● 電源を入れた直後や再運転時、また運転中に暖房、除湿または冷房を切り換えると、室外ユニットは約3分間運転しません。これはエアコンの故障を防ぐためです。
すぐに停止しない		● 運転停止後にエアコン内部を乾かすため、UV・除菌カビガード機能がはたらくためです。 ● 暖房運転停止後、室外ユニットに付着している霜を取り除くためです。
すぐに風が出ない		● 冷房・除湿運転開始時はニオイカット機能がはたらくためです。（風量自動のとき） ● 暖房運転開始時は冷風防止機能がはたらくためです。*(25ページ)*
音がする	水の流れるような音	● エアコン内部の冷媒ガスが流れる音です。 （シュー、チョロチョロ、ゴボゴボなど）
	ピシッという音	● エアコン内部のスイッチ作動音、あるいはUV・除菌クリーン運転中などに温度変化によって樹脂部品などが伸縮するときの音です。 または、暖房運転を停止したときの熱交換器からの音です。
	ブシューンという音	● 霜取装置がはたらいたとき発生する音です。
	コン､カチッという音	● 除湿運転時、室内ユニットの切換弁が作動する音です。
	室外ユニットからの音	● 運転開始時、膨張弁が作動する音です。
	前面パネルからの音	● パネルの開閉中にモータが動作する音です。
いやなにおいがする		● 壁やじゅうたん、家具、衣類にしみこんでいるにおいがエアコン内部に付着し、運転中に強くにおうことがありますので、定期的な点検整備をおすすめします。点検整備は販売店にご相談ください。
室外ユニットから水・湯気が出る		● 暖房時、室外ユニットに付着した水および霜取運転で発生する湯気やとけた水が出るためです。 ● 冷房時､バルブや配管が冷やされ露が付着し､滴下することがあります。
熱交換器が変色している		● 熱交換器の右端が変色していますが、これは溶接によるもので、異常ではありません。

故障かな？（つづき）

風量が切り換わらない	● 除湿運転時や暖房運転開始時、またUV・除菌クリーン運転中には風量は切り換わりません。 ● 運転中に冷房・暖房を切り換えると約3分間は微風運転となり､その後設定した風量になります。 ● 風量自動で運転開始時はUV・除菌ホコリカット機能がはたらくためです。 （27ページ）
湿度が下がらない 湿度が合わない	● 室内の湿度が低い場合に、除湿量が少なくなるためです。 ● 冷房運転から除湿・ランドリー運転に切り換えた場合は、熱交換器に付いた露が蒸発し、一時的に湿気もどりがあるためです。 ● 冷房・暖房運転時は設定温度での調節のため、湿度表示が合わないことがあります。
室温が上がらない	● 除湿運転時、室温の上昇は外気やお部屋の熱を利用しますので、外気が低いときや室内の熱量が少ないためです。 ● 除湿運転時は、室温を上げる機能はないためです。
室温が下がらない 室温が下がりすぎる	● 除湿運転時は湿度優先の運転を行うため、室外の温度条件によっては、室温が下がらないことや下がりすぎることがあります。
テレビ、ラジオなどに ノイズが入る	● アースをとらないと、ノイズの原因となりますので、必ずアースをとってください。
ほかのエアコンも 信号を受けてしまう	● 弊社エアコンを2台以上隣接設置するときはリモコンの混信をすることがありますので、アドレス切換を行ってください。 （27ページ）

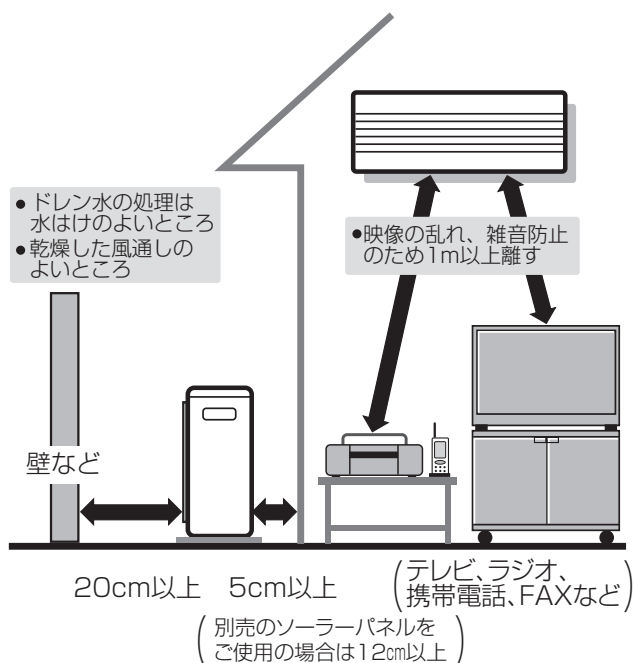
こんなときは再度ご確認ください。

運転しない	● 停電ではありませんか？ エアコンは停止したままです。通電後にあらためて運転操作をしなおしてください。 ● 電源プラグがコンセントから抜けていませんか？ ● ブレーカーまたはヒューズが切れていませんか？ ● リモコンの乾電池が切れていませんか？ ● リモコンの乾電池の＋－が逆になっていませんか？ ● フラップまたはたて羽根が正しく取り付けられていますか？ （22ページ）
よく暖まらない よく冷えない	● 設定温度が高かったり（冷房時）、低く（暖房時）なっていませんか？ ● リモコンの信号は届いていますか？ （10ページ） ● 窓や戸が開いていませんか？ ● 換気扇が回っていませんか？ ● エアフィルター、電気空清ユニットは汚れていませんか？ ● 室外ユニットのまわりに障害物はありませんか？
すべてのランプが点滅する	● フラップが取り付けられていますか？ （22ページ）
フィルターランプが消えない	● 電気空清ユニットが汚れていませんか？ （24ページ）
室内ユニットから水が吹き出したりポコポコ音がする	● ドレンホースは、確実に排水するように配管してありますか？
換気運転をしない	● 室内ユニット本体操作部の換気設定つまみの位置が「給排気切」になっていませんか？ （9ページ）
前面パネルが動かない	● 前面パネルが確実に取り付けられていますか？ （21ページ）
空気がきれいなのに排気ファンが回る	● 近くにCO_2・ガスセンサーに反応するものはありませんか？ （29ページ）

お買いあげの販売店にご連絡ください。

ただちに運転を停止し、電源プラグを抜いてお買いあげの販売店にご連絡ください。	● 運転ランプが点滅する場合は、一度運転を停止してから再運転をし、再び運転ランプが点滅する場合は連絡してください。（ただし、赤色と橙色の交互点灯は霜取運転中のため、異常ではありません。） （25ページ） ● 運転音が異常に高くなった。 ● 室内ユニットから水が漏れる。 ● 架台や吊り下げなどの取付部品が腐食したりゆるんでいる。 ● 電源コードやプラグが異常に熱い。 ● こげくさいにおいがする。 ● ブレーカーやヒューズがたびたび切れる。 ● 停止中に フィルター を押しても消えない。

設置について

設置場所

こんな場所は避けてください。

- 高周波ノイズを発生する機器のあるところ
- 水や油の蒸気にさらされるところ
- 可燃性ガスの漏れるおそれのあるところ
- 海浜地区など、塩分の多いところ（耐塩害仕様機種は除く）
- 温泉など、硫化ガスの発生するところ
- 吹出風が、動植物などに直接当たるところ
- 室外ユニットが水平に設置できないところ
- 天吊架台をご使用の場合、洗濯物を干すところの上
- 室内外ユニットの排水口をさまたげるところ

設置にあたっては電波障害へのご配慮を！

- 室外ユニットは、テレビ、ラジオなどから3m以上離してください。
- 電波の弱い地域において、テレビ用の増幅器を使用しているとき、まれにテレビにノイズが入ることがあります。この場合は増幅器の位置を変えてみてください。

電気工事

- **専門の技術が必要となりますので、お買いあげの販売店にご相談ください。**
- 据付工事説明書に基づいて工事をしてください。
- 電源は定格電圧で、エアコン専用の回路をご使用ください。コンセントの工事が必要な場合は、本体のプラグに合わせて工事をしてください。
- 設置場所によっては、漏電ブレーカーの取り付けが必要となります。
- アース工事は室内または室外ユニットどちらか一方で必ず行ってください。とくにインバーターエアコンは、高周波による帯電やノイズを逃がすためにも、アースが必要です。アースをとらないと電気を感じることがあります。なお、他の機器のアースとは2m以上離し、併用はしないでください。
- コンセントは新しいものを使用してください。古いと電気的接触が不十分で思わぬ事故になることがあります。
- 電源コードは途中で接続したり、延長コードの使用やタコ足配線をしないでください。

設置にあたっては騒音にもご配慮を！

- エアコンの重量にも十分耐え、騒音や振動が増大しないようなところ、室外ユニットの吹出口からの風や騒音が隣家の迷惑にならないようなところをお選びください。
- 吹出口近くにものを置くと、機能低下や騒音の原因になります。

移転について

- 転居・増築などでエアコンを取りはずしたり、再び設置する場合は、専門の技術（ポンプダウンやエアパージなど）が必要となります。移転の際には、必ずお買いあげの販売店にご相談ください。
- 他社のエアコンを弊社のものに変えるときは、配管・冷凍機油はそのまま使用しないでください。また、古い配管も使用しないでください。
- 転居の場合、50Hz・60Hz共用ですので、そのままご使用になれます。
- 新冷媒R410A用の冷凍機油はR22用とは異なります。これが少量でも混入すると、不純物を生成し冷媒回路が故障する原因となりますので、絶対に避けてください。

仕様

室内・室外の組み合わせ形名		室内ユニット SAP-EX22T	室外ユニット SAP-CEX22T	室内ユニット SAP-EX25T	室外ユニット SAP-CEX25T	室内ユニット SAP-EX28T	室外ユニット SAP-CEX28T	室内ユニット SAP-EX36T	室外ユニット SAP-CEX36T
種類		スプリット形　冷房・暖房兼用							
電源		単相100V　50/60Hz							
暖房 能力	kW	2.8(0.1～5.7)		3.2(0.1～5.8)		3.6(0.1～7.5)		4.5(0.1～7.5)	
暖房 運転電流	A	5.1		6.0		6.1		8.8	
暖房 消費電力	W	460(50～1,310)		540(50～1,320)		575(50～1,930)		835(50～2,000)	
暖房 期間消費電力量	kWh	547		626		674		950	
暖房 運転音	dB	42	44	43	44	44	45	44	47
暖房 エネルギー消費効率	−	6.09		5.93		6.26		5.39	
暖房 暖房面積の目安(m^2) 鉄筋アパート南向き洋室		13		15		16		20	
暖房 暖房面積の目安(m^2) 木造南向き和室		10		12		13		16	
冷房 能力	kW	2.2(0.1～3.2)		2.5(0.1～3.4)		2.8(0.1～3.9)		3.6(0.1～4.1)	
冷房 運転電流	A	4.0		4.6		4.7		7.8	
冷房 消費電力	W	360(50～695)		420(50～825)		440(50～980)		730(50～1,180)	
冷房 期間消費電力量	kWh	176		202		210		305	
冷房 運転音	dB	40	43	41	43	43	44	43	46
冷房 エネルギー消費効率	−	6.11		5.95		6.36		4.93	
冷房 冷房面積の目安(m^2) 鉄筋アパート南向き洋室		15		17		19		25	
冷房 冷房面積の目安(m^2) 木造南向き和室		10		11		13		16	
期間消費電力量	kWh	723		828		884		1,255	
冷暖平均エネルギー消費効率	−	6.10		5.94		6.31		5.16	
通年エネルギー消費効率	−	6.10		6.05		6.35		5.75	
外形寸法(高さ×幅×奥行) 室内	mm	300×898×200(据付後203)							
外形寸法(高さ×幅×奥行) 室外	mm	569×790×285							
製品質量	kg	13	39	13	39	13	43	13	40
運転/停止ボタンで停止時の消費電力	W	1							

室内・室外の組み合わせ形名		室内ユニット SAP-EX45T2	室外ユニット SAP-CEX45T2	室内ユニット SAP-EX56T2	室外ユニット SAP-CEX56T2	室内ユニット SAP-EX63T2	室外ユニット SAP-CEX63T2	室内ユニット SAP-EX71T2	室外ユニット SAP-CEX71T2
種類		スプリット形　冷房・暖房兼用							
電源		単相200V　50/60Hz							
暖房 能力	kW	6.7(0.2～9.4)		7.1(0.2～9.9)		7.5(0.2～10.2)		8.0(0.3～10.5)	
暖房 運転電流	A	7.8		8.2		9.2		10.4	
暖房 消費電力	W	1,530(70～2,755)		1,610(70～2,880)		1,810(70～2,995)		2,040(100～3,165)	
暖房 期間消費電力量	kWh	1,360		1,780		2,086		2,500	
暖房 運転音	dB	46	49	47	51	48	52	49	53
暖房 エネルギー消費効率	−	4.38		4.41		4.14		3.92	
暖房 暖房面積の目安(m^2) 鉄筋アパート南向き洋室		30		32		34		36	
暖房 暖房面積の目安(m^2) 木造南向き和室		24		26		27		29	
冷房 能力	kW	4.5(0.2～5.3)		5.6(0.2～5.9)		6.3(0.2～6.5)		7.1(0.3～7.3)	
冷房 運転電流	A	5.7		8.5		11.3		13.4	
冷房 消費電力	W	1,115(70～1,770)		1,675(70～2,050)		2,210(70～2,350)		2,630(100～2,800)	
冷房 期間消費電力量	kWh	443		633		751		970	
冷房 運転音	dB	45	48	47	49	48	50	49	51
冷房 エネルギー消費効率	−	4.04		3.34		2.85		2.70	
冷房 冷房面積の目安(m^2) 鉄筋アパート南向き洋室		31		39		43		49	
冷房 冷房面積の目安(m^2) 木造南向き和室		20		25		29		32	
期間消費電力量	kWh	1,803		2,413		2,837		3,470	
冷暖平均エネルギー消費効率	−	4.21		3.88		3.50		3.31	
通年エネルギー消費効率	−	5.00		4.65		4.45		4.10	
外形寸法(高さ×幅×奥行) 室内	mm	300×898×200(据付後203)							
外形寸法(高さ×幅×奥行) 室外	mm	569×790×285							
製品質量	kg	13	39	13	39	13	39	13	39
運転/停止ボタンで停止時の消費電力	W	1							

項目	内容	
付属品	取扱説明書(1)、保証書(1)、据付工事説明書(1)、換気工事説明書(1) リモコン(1)RCS-ET1、単4形アルカリ乾電池(2) リモコン取付具(1)、給気フィルター(2)、取付用ネジ(2)	
別売品	給気フィルター	STK-KFET(フィルター2)
	全熱交換素子	STK-KEXT
	ソーラーパネル	STK-SMC63A(ソーラー・コンバーターセット) STK-SM63(ソーラーセット)
	テレコントローラー	SHA-TC1

- この仕様はJIS(日本工業規格)に基づいた数値です。
- 表中の数値等はお断りなく変更する場合があります。
- 別売品についてはお買いあげの販売店にご相談ください。
- 取扱説明書・本体定格銘板には色記号の表示を省略しています。梱包箱に表示している形名の( )内の記号が色記号です。

保証とアフターサービス

保証書（別添）

- このエアコンには保証書が付いています。
- お買いあげの販売店が所定事項を記入してお渡ししますので、記載事項をお確かめのうえ、大切に保管してください。

保証期間

- お買いあげの日から1年間。
- 冷媒回路部分については5年間。

補修用性能部品の保有期間

- エアコンの補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後9年です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご不明な点は

- ご不明な点はお買いあげの販売店またはもよりの「お客さまご相談窓口」にご相談ください。

修理を依頼されるときは

- 「故障かな?」の項目を調べていただき、なお異常が認められる場合にはまず運転を停止し、お買いあげの販売店にご連絡ください。

保証期間中は

- 保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。

保証期間を過ぎているときは

- 修理すればご使用できる場合には、ご希望により有料にて修理させていただきます。

修理料金の仕組み

- 技術料
  故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器等設備費、一般管理費等が含まれています。
- 部品代
  修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材等が含まれています。
- 出張料
  製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

お客さまメモ（お買いあげの際に記入しておきますと、修理などを依頼されるとき便利です。）

形　　名	
お買いあげ日	年　月　日
お買いあげ販売店 電話	（　　）　－

点検整備のおすすめ

- ご使用状態によって異なりますが、エアコンを数シーズンご使用になりますと、内部の汚れなどにより能力が低下したり、においの発生・水漏れを起こす原因になることがあります。
  通常のお手入れとは別に、点検整備をおすすめします。点検整備は、お買いあげの販売店にご相談ください。なお、この場合は実費が必要となります。

廃棄時のご注意

- 2001年4月施行の家電リサイクル法では、お客さまがご使用済みのエアコンを廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化等料金をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

総合相談窓口　三洋電機（株）　お客さまセンター　受付時間：9：00～18：30

家電製品についての全般的なご相談は、もよりの下記電話番号にお問い合わせください。

◆北海道地区
　札幌（011）290-1522
◆東北地区
　仙台（022）714-6137
◆関東地区
　東京（03）3815-1111
◆中部・北陸地区
　名古屋（052）533-5245
◆近畿・四国地区
　大阪（06）6994-9570
◆中国地区
　広島（082）297-6067
◆九州・沖縄地区
　福岡（092）461-8022

郵便・FAXでご相談される場合は

◆ 三洋電機（株）お客さまセンター
〒570-8677
大阪府守口市京阪本通2-5-5
FAX（06）6994-9510

詳細は、別紙の一覧表をご覧ください。
住所、電話番号は変更することがありますのでご了承ください。

お客さまご相談窓口におけるお客さまの個人情報のお取り扱いについて

お客さまご相談窓口でお受けした、お客さまのお名前、ご住所、お電話番号などの個人情報は適切に管理いたします。また、お客さまの同意がない限り、業務委託の場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行いません。

<利用目的>

- お客さまご相談窓口でお受けした個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問合せおよび修理の対応のみを目的として用います。なお、この目的のために三洋電機（株）および関係会社で上記個人情報を利用することがあります。

<業務委託の場合>

- 上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を行わせるとともに、適切な管理・監督をいたします。

個人情報のお取り扱いについての詳細は、ホームページ http://www.sanyo.co.jpをご覧ください。

愛情点検　●長年ご使用のエアコンの点検を！

こんな症状はありませんか

●電源プラグやコードが異常に熱い。
●運転音が異常に高くなった。
●エアコンに触れるとピリピリと電気を感じる。
●水漏れがある。
●架台の吊下げ等の取付部品が腐食、ゆるんでいる。
●その他の異常や故障がある。

こんなときは

使用を中止してください。
故障や事故防止のため電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検をご相談ください。

三洋電機株式会社
HAカンパニー　空調統括ビジネスユニット
〒370-0596　群馬県邑楽郡大泉町坂田1丁目1番1号

この取扱説明書は再生紙を使用しています。
住所は変更することがありますのでご了承ください。
この商品は海外では使用できません。（FOR USE IN JAPAN ONLY）
85264180834002